

オーラソーマ® ポマンダー

すべてがわかる

—歴史から使い方まで—

AURA-SOMA POMANDER



Aura-Somaはオーラ
ソーマ社の登録商標です

オーラソーマ® ポマNDER

すべてがわかる

—歴史から使い方まで—

AURA-SOMA
POMANDER



ホワイトポマNDERは、ヴィッキー・ウォールが作成した最初のポマNDERで、純粋な白い光としてすべての波長を均等に持っています。この透明の白色光から他のすべての色の光線が分光しています。

目次

第1章 ポマンダーの由来	6
ポマンダーという言葉	7
エリザベス朝のポマンダー	11
アクセサリー化していたポマンダー	16
第2章 オーラソーマ・ポマンダーの誕生	23
ヴィッキーさんの「赤ちゃん」	24
チェルノブイリ原発事故のときに生まれた	27
現代の環境中に放出された膨大な汚染物質	31
第3章 オーラソーマ・ポマンダーの色とメッセージ	36
チャクラと色の対応	37
ポマンダーは電磁場をとおして働きかける	42
ポマンダーの保護作用の基本的考え方	46
第4章 オーラソーマ・ポマンダーの選び方と使い方	49
ポマンダーを選ぶときの基本的考え方	50
ポマンダーのそれぞれの色のメッセージ	54
ポマンダーの使い方	60
オーラソーマの2つの色の図式	67
第5章 個々のオーラソーマ・ポマンダー	92
クリアー&ピンク系ポマンダー	93
・PO1 オリジナルホワイト	93

・P02 ピンク	99	
レッド&コーラル系ポマンダー		107
・P03 ディープレッド	107	
・P04 レッド	114	
・P05 コーラル	121	
・P17 ペールコーラル	126	
オレンジ&イエロー系ポマンダー		129
・P06 オレンジ	129	
・P07 ブールド	134	
・P08 イエロー	139	
グリーン系ポマンダー	144	
・P09 オリーブグリーン	144	

・P10 エメラルドグリーン	149
ブルー系ポマンダー	154
・P11 ターコイズ	155
・P12 サファイアブルー	160
・P13 ロイヤルブルー	166
ヴァイオレット&マゼンタ系ポマンダー	170
・P14 ヴァイオレット	170
・P15 ディープマゼンタ	174
・P16 マゼンタ	180

あとがき	186
------	-----

第1章 ポマンダーの由来

ポマンダーという言葉

あなたは、オーラソーマを知る前に「ポマンダー」という言葉を聞いたことがありましたか？

「ポマンダー」という言葉は、オーラソーマで初めて知ったという方が多いんじゃないでしょうか。

「ポマンダー」という言葉は、中世の暗黒時代に、保護とヒーリングのため、香りを発散させた方法から来ているようです。

英語辞書で「pomander」を調べてみると、「匂い玉」あるいは「匂い玉入れ」と出てきます。「pomander ball」が「匂い玉」の意味らしいです。

ということは「pomander」って、日本語の「匂い袋」のような意味合でしょうか。

ただ、西欧の「pomander」は日本の匂い袋のような柔らかい袋ではなく、丸い形の固体みたいですね。



説明：クローブを埋め込んだオレンジ

出典：<https://en.wikipedia.org/wiki/Pomander>



麝香

麝香（じゃこう）は雄のジャコウジカの腹部にある香囊（ジャコウ腺）から得られる分泌物を乾燥した香料、生薬の一種である。ムスク (musk) とも呼ばれる。

出典：フリー百科事典ウィキペディア：麝香

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%BA%9D%E9%A6%99>

ポマンダーの語源自体はフランス語の【pomme d'anbre】なのだそうです。

Google 翻訳で「フランス語を選んで調べてみる」【pomme】は「リンゴ」「anbre」は「アンバー」と出てきます。

「アンバー」というのは、琥珀（こはく）や松脂（まつやに）などの樹脂ですね。

フランス語の【de】には後続の名詞を形容詞にする働きがあるようですから、【pomme d'anbre】とは、「アンバー（樹脂）のリンゴ」というような意味になるみたいです。

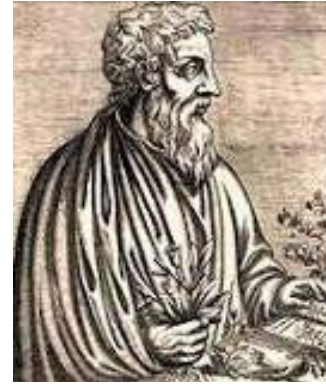
Google 先生に質問すると、いろんな方々が教えてくれますね。

リンゴという言葉は実際のリンゴを指すだけでなく、丸いものの象徴としても使われたみたいです。

金や銀製の丸い容器なども【pomme】と呼ばれたようです。

そういう容器に樹脂や植物性の香料や、動物性香料として有名なムスク（麝香）などを入れて携帯したりしたんですね。

この麝香（ムスク）のメスを誘因する効果は抜群で、メスの鹿どころか人間さえもセクシーな気分させるという不思議な力があることが知られていたのだそうです。古くからそう信じられていたということなのかもしれません。麝香の起源はもともとずっと古いらしく、古代ローマのディオスコリデスの『薬物誌』にも載っているそうです。



ペダニオス・ディオスコリデス



『薬物誌』

出典『フリー百科事典ウィキペディア』

<https://goo.gl/D523EE>

そんな感じでヨーロッパでは、ポマンダーというのはハーブのブーケみたいに、魔よけや病気予防のためのお守りだったようです。

エリザベス朝のポマンダー

ポマンダーが一般的に知られるようになったのは十七世紀のエリザベス1世の時代です。14世紀に流行した「黒死病」では、わずか数年でヨーロッパ全体に広がり、人口の60パーセントが死亡したと考えられているそうです。ヨーロッパの全人口が半分以下になったというのですから途方もないことですね。



Der Doktor Schnabel von Rom (疫病を避けるためにガスマスクをしたペスト医者、パウル・フルスト画、1656年)

もつと以前の541年から767年にかけて、ユスティニアヌス帝時代の東ローマ帝国を中心に流行したものは、当時の人口の30パーセント近くが死亡し、ローマ帝国の崩壊を早めたと考えられているそうです。

感染を避けるためにガスマスクを装着した当時のペストのお医者さんの姿です。むしろ黒死病そのもののイメージみたいなのもあります。



ペスト

ペスト(ドイツ語: Pest, 英語: plague) とは、ヒトの体にペスト菌(*Yersinia pestis* 腸内細菌科 通性嫌気性/グラム陰性/無芽胞桿菌)が感染することにより発症する伝染病である。黒死病(英語: Black Death, ドイツ語: Schwarzer Tod)とも。……

かつては高い致死性を持っていたことや罹患すると皮膚が黒くなることから黒死病と呼ばれ、恐れられた。世界史に数次の全地球規模の流行が記録されており、特に14世紀の大流行は、世界人口を4億5000万人から3億5000万人にまで減少させた[1]。

出典:『フリー百科事典ウィキペディア日本語版』『ペスト』
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9A%E3%82%B9%E3%83%88>

後年十八世紀になって描かれた「ゴヤの巨人」は、圧倒的に巨大な力で猛威を振るって通り過ぎていく得体の知れない者への恐ろしさを表現した絵画だったのでしょいか。そこにはもしかしたら黒死病の恐ろしさの記憶が刻印を残していたのかもしれないね。



助手の作とされた『巨人』（プラド美術館蔵）
出典『フリー百科事典ウィキペディア』「ゴヤ」

もっともこの「ゴヤの巨人」と呼ばれてきた絵は、最近の研究では、ゴヤの真筆ではなく、その弟子のアセンシオ・フリアの作と見られているそうです。

1665年9月から1666年10月まで数百人が死亡した英国中部のダービーシャー州のイーラム (Eyam) 村では、村全体を隔離するという、当時ほとんど前例のない手段を講じて、孤立状態で生活したことで有名なのだそうです。

当時は「香りもの」を携えていると、流行病のペストにかからないと信じられていて、ポマンダーというのは、そういう中世ヨーロッパで魔除けとして流行した香るアクセサリーの総称だったようです。

衛生概念などなかった時代に、異臭や伝染病などから身を守るために、芳香植物をミックスして護身用に身につけるのが流行したのだとか。

特権階級の婦人たちが、まわりの不潔な環境から自分を聖別して身を守るような意味合いもあったのかもしれませんが。

また十七世紀の英国の法廷では、裁判官が明晰な判断を下せるように、裁判官の机の上に取りんごを置いて、それにクローブ（丁子）を挿していたのだそうです。甘い香りをただよわせて、身体を洗っていない罪人の悪臭を防いだ、というような説明を聞くと、なんだか映画の世界に入っていくみたいです。

アクセサリー化していたポマンダー

そんなポマンダーがその後アクセサリー化して、実用とお洒落を兼ねて流行ったんですね。

中世ヨーロッパの貴族たちは、練り香を入れた金銀で作られたポマンダーを首からかけたり腰にぶら下げたりして、流行病や嫌なニオイから身を守っていたのだそうです。



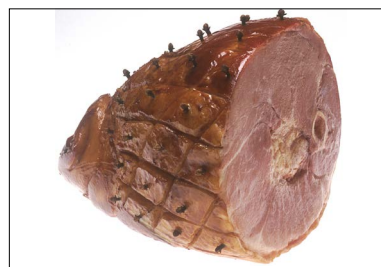
ポマンダーをもったベネチアの女性
出典：「フリー百科事典 Wikipedia」
<https://en.wikipedia.org/wiki/Pomander>

クローブというのは、植物チョウジノキの開花前の花蕾を乾燥させた香辛料のことをいいます。

ところでこの「丁子」（チョウジ）という名前ですけど、植物名にしてはとてもきつい感じだと思いませんか。

クローブの花蕾は釘に似た形をしているため、中国では「釘」と同義の「丁」の字を使って「丁香」、「丁子」の名があてられ、フランス語では釘を意味する Clou と呼ばれ、英語の Clove もこれを語源とする。非常に強い香気を持っているので、百里香という別名もある。

出典：『フリー百科事典ウィキペディア日本語版』「クローブ」
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AF%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%96>



クローブを挿したハム

出典：『フリー百科事典ウィキペディア日本語版』「クローブ」

字の形を見ると、むしろ鉱物的な雰囲気で、まるで「釘」みたいなところがですね、これが当たり前なんです。

なんとこの名前は、西洋でも東洋でも各国語で「釘」を意味するそうなんです。

普通そのままなら傷むはずのフルーツが腐らないのは、果皮に刺さったクローブが果実の水分を吸い上げて、腐らせずにしっかり乾燥させてくれるからなんです。

それが植物だけじゃなくて、動物性にも有効なようでハムにも丁子を挿したりするみたいです。

それを果物で作ったものがフルーツポマンダーと言われるものです。現代に残っているクリスマスポマンダーはそのフルーツポマンダーの一種でしょうね。

というわけで歴史的には「ポマンダー」という言葉には、香りや揮発成分によって邪気を払い、環境を浄化して、身を護るという護身用の聖なる香りの意味が込められていたわけ



クリスマスポマンダー

画像出典：<https://www.schwartz.co.uk/recipes/fruit/christmas-pomanders>

です。

ハーブのポマンダーはペストの流行時に護身用に使われたわけですが、上でも述べたように時とともに神秘的で神聖な実体は失われ、その意味もぼやけていきました。

しかし、香りが聖なる儀式に使われたのは、もちろんヨーロッパにはかぎりません。

実際はそれ以前からも香りはあらゆる宗派や秘教スクールのマスターたちによって普遍的に用いられていました。

例えば、ネイティブインディアンがセイジを儀式に炊いて浄化に用いたり、仏教の伝統では、お香が寺院の儀式と浄化のために用いられているようなものです。

インカでは、中心に神聖なハーブを刺した木の実が使われました。

エリザベス王朝で、法廷の裁判官が他からの悪い影響を受けないようにハーブのブーケが渡されたのも、その伝統と無縁ではなさそうです。

いずれにせよ、人間の意識のあけぼのから、香料はいろいろな宗教の聖職者に使われてき

たわけです。

しかし、科学万能が信じられる近代に入って、その聖なる香りの伝統はすっかり形骸化していました。

それで、クリスマスポマンダーのような形式化したアクセサリなどになって残っていたのですね。

それを、元々の聖なる香りの伝統として現代に蘇らせたのが、ヴィッキーさんのオーラソーマ・ポマンダーです。

第2章 オーラソーマ・ポマンダーの誕生

ヴィッキーさんの「赤ちゃん」

科学万能の現代になると、香りと蒸気で環境を浄化してまわりの汚れから身を守る、というポマンダー本来の意味合いは薄れて、形骸化し、ポマンダーはアクセサリの一種として扱われるようになっていました。

そのポマンダーを本来の意味で現代に蘇らせたのが、オーラソーマの創始者ヴィッキーさんでした。

ヴィッキーさんは、バランスボトルを生み出す前のキロボジストとして診療を続けていた時代から、あるハーブのコレクションを作っていました。

まだ目の見えた頃のヴィッキーさんは直感に導かれるままに、何に役立てるのかを自分では知らないままに、葉草を摘んでアルコールに漬けて集めていたようです。

ヴィッキーさんの言葉で聞いてみましょう。



葉草の棚（イメージ）

画像出典：<http://kathysvintagekitchen.blogspot.jp/>

キングズ・ランサムにいたる間、私は靈感によって、薬局時代の名残である薬ビンに植物のエッセンスの特別なコレクションをつくりました。

それぞれの薬ビンには、四十九種類のエキスをエッセンスが入っているのですが、ビンごとに、エキスの割合は異なっています。

キングズ・ランサムを去るときも、私はその「赤ちゃん」を連れて出て、新たなものを加え続けました。

時が来て、自分の目的が果たされるのを、彼らはひたすら待っていました。それからもう十五年も経とうというころ、「バランス」が生まれ、さらに導きを受け取ったのです。

「この生きたエネルギーを、この植物たちを、世に出しなさい。
今、彼らの時が来た」。

こうして、オーラソーマのポケット・ポマンダーは生まれました。

今では、オリジナルのものに加え、いくつもの種類がありますが、それぞれ違う色を持ち、本当の目的は、これから明らかになっていくことでしょう。

『オーラソーマ 奇跡のカラーヒーリング』(p230)

これがオーラソーマ・ポマンダーの誕生の物語です。

キングズ・ランサムというのは、当時ヴィッキーさんがキロボジスト（足治療医）のクリニックを開業していた場所のことです。

大事に育てていたコレクションが、バランスボトルが生まれた後に「ポマンダー」として完成したのでした。

..... チエルノブイリ原発事故のときに生まれた

中世の世界に現れた最初のポマンダーは黒死病（ペスト）の大流行のときに上流社会の中で普及しました。

ではヴィッキーさんの「オーラソーマ・ポマンダー」が誕生したのはどんなタイミングだったのでしょうか。

ヴィッキーさん自身の言葉で聴いてみましょう。

オーラソーマのポマンダーは、一九八六年、私たちの二度目のデンマーク訪問の直前に生まれました。

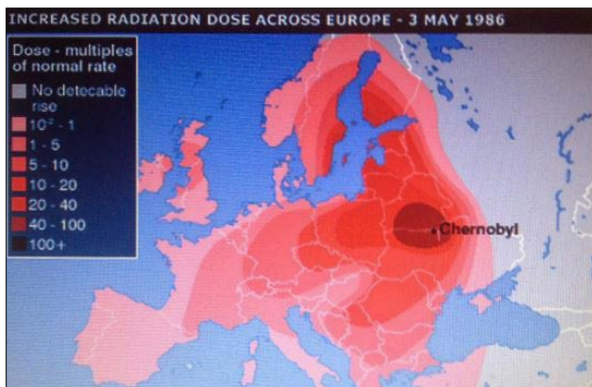
それはチェルノブイリの原発事故の起こった年であり、スカンジナビア半島は放射能汚染の影響下に置かれました。

状況は非常に深刻で、マイクと私は何も知らされないうちに唇と喉にいがらっぽさを感じ、ふと思いついて『ポケット・レスキュー』をつけてみると、症状は緩和されました。その後、何が起こったかを聞いて、汚染を浄化するのにポマンダーを使ったのですが、ポマンダーとポケット・レスキューは、見事にその役を果たしてくれました。

『オーラソーマ 奇跡のカラーヒーリング』(p231)

なんと、1986年4月26日未明地球を襲った未曾有の汚染、チェルノブイリの原発事故。

に対応するかのようにオーラソーマポマンダーは誕生していたのですね。



画像出典 : <https://goo.gl/Dk1A5M>



なるほど。当時こんなふうに放射能が広がっていたのだとすると、ヴィッキーさんたちが「唇と喉にいがらっぽさを感じ」ていたのも納得ですね。

この事故によって世界の環境は放射能で汚染され、それは特に人間のエーテル体のオーラに有害だとも言われています。

私たちが出店した博覧会が終わる頃には、会場の雰囲気は重く、訪問者の中にはドラッグの愛好者や喫煙者がいて、会の主催者をはじめ数人の人がその重さを払おうと、ハーブの束を手にして辺りを回っていました。

もちろん裁判官のブーケにちなんだものですが、ハーブの組合せが間違っていたのか、

あまり効き目がありません。

私はマイク・ブースをはじめ何人かにポマンダーを持って会場を回ってもらったのですが、その後、その主催者は私たちのスタンドにやってきて、空気が軽くなったと話し、

ついでに二、三本ポマンダーを買っていきました。

『オーラソーマ 奇跡のカラーヒーリング』(p230-232)

当時の様子をヴィッキーさんはこのように書いています。

現代の環境中に放出された膨大な汚染物質

現代というこの時代の私たちの生活環境は、もしかすると、けっして中世の不潔さに引けをとらないほどの汚染物質に満たされているのかもしれませんが。

この時代、私たちの肉体や、エーテル体、オーラなどは、生命力のない食物、農薬、化学物質、麻薬、放射能汚染、電磁波放射など、環境中に放出された膨大な汚染物質や、騒音、



米国人著作家、ダニエル・リード (Daniel Reid) 氏は、東洋哲学、道教、漢方、東洋医学、自然療法、解毒などの多くの著書を書いているベストセラー作家ですが、現代社会の、電磁エネルギー汚染に関して、とても包括的な見解を提示されています。

Daniel Reid氏のサイト：<https://www.danreid.org/>

日本語ブログ「雲の上はいつも青空 元国際線CAのセレクトショップ・ミヌーシュ ブログ」にその翻訳がありますので、興味のある方はご覧になってみるというかもしれません。

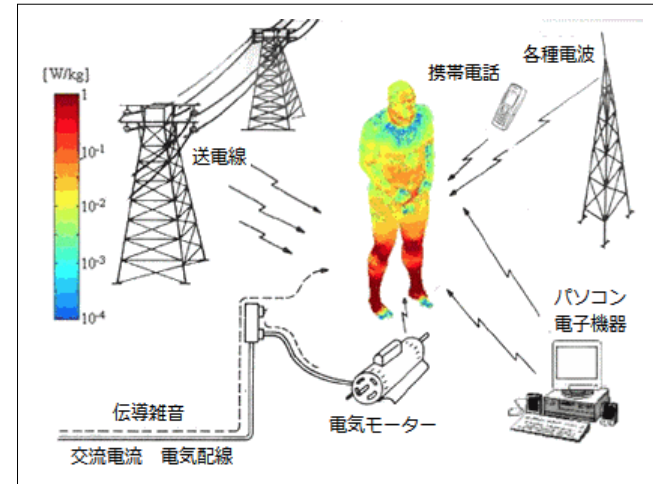
不調和な音楽、テレビ、広告などの無意味で不要とも言える雑多な情報、他の人々からのネガティブな思考など、膨大なガラクタのエネルギーによって、汚染され、それがすべて生命圏を危険にさらしているとも言えます。

もしかしたら、放射能汚染が進んだ環境では、ある意味では、中世の暗黒時代以上の汚染物質が環境中に放出されていて、中世の人々が晒されていた汚染と危険とは、また違った意味の規模の汚染物質に晒されているのかもしれないね。

もちろん、現代に生きる私たちは中世に生きた人たちとは格段に異なるレベルの清潔さの感覚や、美的感覚があり、それに応じた衛生概念を持っています。

ですからその意味では、中世に生きた人たちとけっして同じではないでしょう。

でもある意味で現代人は中世時代とはまた違ったレベルと意味で、膨大な汚染物質に取り囲まれていて、環境から身を守る必要があるのかもしれない。



このページでダニエル・リード氏は次のように書かれています。

産業革命と、それに続く電気時代の到来以来、地球の電磁エネルギー環境は、人工的な電磁界により、ひどく汚染されるようになり、自然界にはない、無線波、マイクロ波、放射能やその他の異常なエネルギーが、人のエネルギー・システムに深刻なバランスの崩れをもたらしているのです。今日、1930年頃より、2億5千倍多くの、人工的な無線波が、地球を取り巻いています。

引用元：<http://blog.minouche.jp/article/174959461.html?1462414487>

「雲の上はいつも青空 元国際線 CA のセレクトショップ・ミヌーシュ ブログ」

ヴィッキーさんはこんな環境に生きる現代人のために、中世の黒死病の時代に流行した香りのある揮発成分で環境を浄化する「ポマンダー」という伝統を、現代に復興してくれたのかもしれないね。

そこで、さまざまなポマンダーがクライアントのカラーコードの必要性に応じて選ばれ、それを利用する人のオーラを回復し、強化し、保護する働きをしてくれるのです。

そして同時に自分で選んだオイルを身体の部分に塗ることで、相互に補いつつ効果を高めているのだと思います。

偶然に、オーラソーマの「ポマンダー」が地上に誕生したのではないのかもしれないね。しかも、現代のポマンダーであるオーラソーマのポマンダーには、利用する人の状況や好みや必要に合わせて、何とおりもの選択肢が用意されています。

第3章 オーラソーマ・ポマンダーの色とメッセージ

チャクラと色の対応

ポマンダーにはイクイリブリアムボトルと同じく、「色」と「ハーブ」「クリスタル」の3つのエネルギーが含まれています。

前章でもご紹介したように、

それぞれの薬ビンには、四十九種類のエキスとエッセンスが入っているのですが、ビンごとに、エキスの割合は異なっています。

『オーラソーマ 奇跡のカラーヒーリング』(p230)

オーラソーマの各ポマンダーは、6種類のハーブの抽出液とエッセンシャルオイルの組

み合わせでできています。

なぜこの種類だったんでしょね？

おそらくすでに見当がお付きでしょうが、これは一般的にチャクラの数とされている【7】の2乗、【7 x 7 = 49】の【49】です。

ただし、後々オーラソーマは、エネルギーセンター（チャクラ）に関して次の正式見解を採るようになります。

第1チャクラ..基底部のレッド

第2チャクラ..下腹部のオレンジ

第3チャクラ..太陽神経叢のイエロー

第4章 チャクラ..ハートのグリーン

第5チャクラ..喉（のど）のブルー

第6チャクラ..「第三の目」のロイヤルブルー

第7チャクラ..頭頂部のバイオレット

第8チャクラ..頭上のマゼンタ

それに第⑤チャクラのアナンダカンダセンターのターコイズを加えて、「9つのチャクラ」の哲学を確立します。



The AURA-SOMA
The Subtle Anatomy of Man

図はオーラとチャクラに関連する「人間の微細エネルギー解剖図」と呼ばれるオーラソーマの図式です。

ポマンダーは電磁場のオーラに作用し、保護機能を発揮するようにデザインされているのです。

ただし、伝統的には、

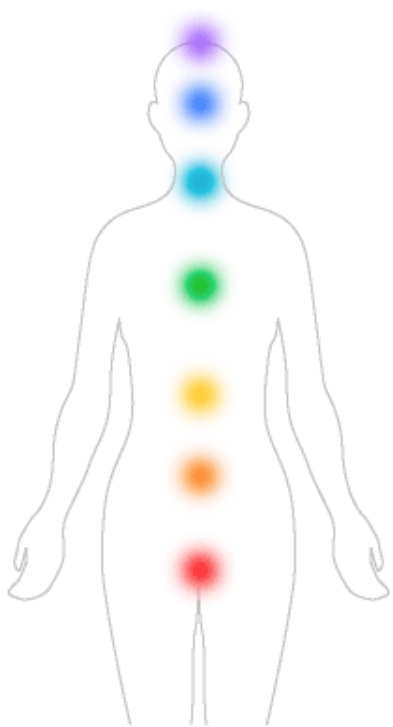
1. ムーラダータ・チャクラ（レッド）…下腹部神経叢（下）
2. スヴァディシュターナ（オレンジ）…下腹部神経叢（上）
3. マニプーラ・チャクラ（イエロー）…腹腔神経叢
4. アナーハタ・チャクラ（グリーン）…胸部神経叢
5. ヴイシュッダ・チャクラ（ブルー）…頸部神経叢
6. アージュニヤー（ロイヤルブルー）…視床下部、脳下垂体
7. サハスラーラ（バイオレット）…大脳皮質全体

といった、7つのチャクラが一般的な見解でしたから、ヴィッキーさんもそれに従ってい

たのでしょね。

そして、それぞれのチャクラの色に対応する7種類のハーブやエッセンスを探そうとしていたのでしょう。

またこの49種類のヴァリエーションで何らかの意味でチャクラとチャクラの組み合わせのすべてを包摂することも推測がつかますよね。



興味のある方は、ここでチャクラに関する詳しい情報をご覧になれます。

チャクラについて：http://unityinstitute.jp/opening_chakras.html

そんなことで、ヴィッキーさんは早くから16種類のハーブの抽出液とエッセンシャルオイルの収集を心がけておられたのでしょう。

ポマンダーは電磁場をとおして働きかける

チャクラの伝統では、それぞれに対応する色だけでなく、惑星や、曜日や、宝石との対応なども考えられているようです。

最初に誕生したポマンダーはオリジナルホワイトポマンダーだったそうです。

やがて、ポマンダーが進化するにつれて、別の色のポマンダーが加わっていき、現在はPO1からP17までの17種類のポマンダーがあります。



© Osho Artunity Inc.



Pomander

各々の色のポマンダーには、その色が関連するチャクラと対応したハーブが含まれていると言われています。

とは言え各ポマンダーには、それぞれハーブの割合こそ違え、つねに6種類のハーブがすべて含まれています。

それぞれのポマンダーは、異なったチャクラの必要性に応じています。

でもポマンダーは肉体に働きかけるわけではありません。

イクイリブリアムボトルは、肌につけて直接身体レベルに働きかけていますが、ポマンダーが作用する領域は、肉体から数センチ離れた電磁場の領域です。

ポマンダーは電磁場を通してヒーリングと保護（プロテクション）の作用をもたらすのです。

つぎの図はオーラソーマの代表的製品

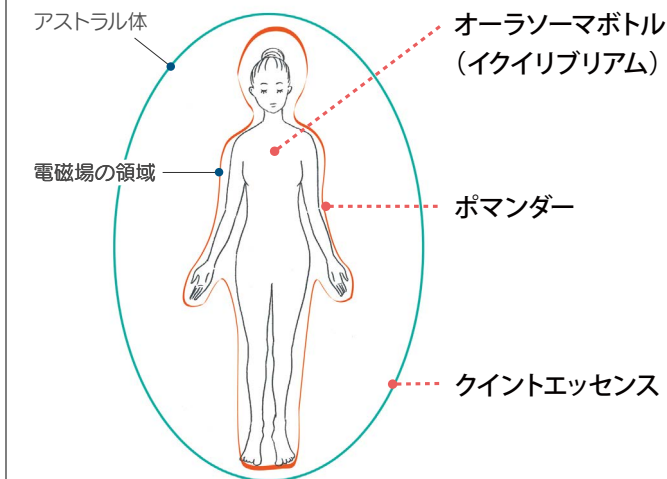
「イクイリブリアム」

「ポマンダー」

「クイントエッセンス」

が働きかける位置の概念図です。

3つのプロダクトが、はたらきかけてくれる場所は、それぞれここ！



イクイリブリアムボトルは、肌に直接触れることにより、皮膚表面から吸収されたオイルがリンパの流れをよくし、オーラを開くのを助けます。また身体を通してあなたのエネルギーにバランスをもたらします。

ポマンダーが作用する領域は肉体から数センチ離れた電磁場の領域。ポマンダーは電磁場を通してヒーリングと保護（プロテクション）を私たちにもたらししてくれます。

クイントエッセンスは、ポマンダーよりさらに精妙なエネルギーであり、エーテル体（身体から数十センチ）からアストラル体のオーラの領域に働きかけます。

ポマンダーの保護作用の基本的考え方

17種類のポマンダーにはそれぞれ独自の色と香りがあります。

17種類あるポマンダーはオーラに作用し、ネガティブなエネルギーからあなたを保護し、浄化して、再び新しいエネルギーをもたらしてくれるのです。

それぞれのポマンダーは、その色が関連する色のエネルギーを伝達し、その色に含まれるポジティブなメッセージを私たちの経験の中にもたらすために用いられます。

例えば、レッドはエネルギーシユな情熱とグランディングを、ピンクは優しさと思いやりや、あるがままに受容する愛をもたらし、ターコイズは自分が感じる真実をハートを通してコミュニケーションするのを助けてくれるでしょう。

ポマンダーが電磁場の中に、ポジティブなエネルギーを取り込む弁（バルブ）とネガティブなエネルギーをろ過して取り除くフィルターを形成する事実が、キルリアン写真によつ

て確認されています。

そのプロテクション（保護の作用）は二時間半継続するとされています。

ポマンダーはオーラの本来の状態を回復し、環境からの悪い影響に対して保護する層を作るのです。

そして、オーラについたネガティブなエネルギーを取り去り、浄化し、リフレッシュしてくれます。

ポマンダーが、歴史的には香りと蒸気によって周囲の汚染から身を護るための手段だったこと、それがいつか単なるアクセサリーとなって、すっかり形骸化してしまっていたことは、すでにお伝えしました。

ヴィッキーさんが生んだオーラソーマポマンダーは、その本来の伝統を再興したと言えるでしょう。

その上ヴィッキーさんはさらに、ポマンダーという言葉のニュアンスを拡張して、ハーブや植物の抽出液やクリスタルエネルギーを使つて、微細身にエネルギー的バランスを生み出し、エネルギーレベルでの保護をもたらすもの、という包括的意味で使っています。

現在という時代は膨大な化学物質が環境中に放出され、農薬などの有害物質が大地に撒かれて、地球生態系の生物多様性は大幅に失われ、多くの動植物が絶滅の危機に晒されています。

ヴィッキーさんのような能力を持たない私たちには、人のオーラは直接見えませんが、そうであっても、人が輝いているときと、意気消沈してしぼんでいるときの違いはわかります。

そういうときには、もちろん、オーラも拡大していたり、しぼんだりしているのでしょうか。オーラソーマのポマンダーはその私たちのオーラの輝きを保護し、保ってくれる働きをしてくれるのです。

第4章 オーラソーマ・ポマンダーの選び方と使い方

ポマンダーを選ぶときの基本的考え方

オーラソーマのポマンダーをどのような基準で選べばいいのか、そしてどのように使うのかをご説明します。

といっても、ポマンダーは香りで環境を浄化し、汚染から身を守るツールですので、そのことがわかっていれば、ご自分の好みやそのときの直観で、どの色のポマンダーを使用してもかまいません。

基本的には、ポマンダーが作用する領域は肉体から数センチ離れた電磁場の領域です。

ポマンダーはその電磁場を通してヒーリングと保護（プロテクション）の働きをしてくれるわけです。

キルリアン写真によって、ポマンダーが電磁場の中にポジティブなエネルギーを取り込む弁（バルブ）とネガティブなエネルギーをろ過して取り除くフィルターを形成することが、確認されています。

そのプロテクション（保護の作用）は二時間半継続するとされています。

前にもご説明しましたが、ポマンダーは歴史的には香りと蒸気によって雰囲気清めるために用いられてきました。

例えば、ネイティブインディアンが儀式でセイジを炊いて浄化に使ったり、仏教の伝統でも、お香を炊いて寺院の儀式や浄化に用いているのと同じです。

古来あらゆる宗派や秘教スクールで、香りは普遍的に使われてきました。

ですから、その時々で好みの香りを使っていたらいいと思います。

ただ、4本選んだボトルと一緒にポマンダーを選ぶ場合は、基本的なガイドラインがあります。

それは1本目の下の色に対応する色のポマンダーを選ぶということです。

そうすることで、その人が2本目のボトル、チャレンジを経てギフトを得るプロセスの間も、その人のソウルレイ、魂の質を保護してくれる作用があります。

ですから、2本目のボトルと一緒に、あるいはそのときに使っているボトルと一緒に、1本目のボトルの下の色に対応する色のポマンダーも一緒に使うようにすればよいわけです。

イクイリブリアムボトルと一緒に使用する場合は、ボトルの下の色に対応するポマンダーを使用します。

たとえば、あなたが今ワークしているボトルが「B092 グレーテル」だったとします。



すると下層の色はオリーブグリーンですから、通常選ぶポマンダーは



「P09 オリーブグリーン」ということになります。

ただ、こういう選び方はあくまでもひとつの指針です。

オーラソーマはいかなる場合でも、「あなたの内なる直観」を尊重していますので、あなたが惹かれるポマンダーが上記に当てはまらない場合は、自分が惹かれるものを優先して、ボトルと一緒に使うといいと思います。

もちろん、ポマンダーだけ単独で使うこともできます。

シンプルに魅かれる色のものを選んだり、香りで選んだり、メッセージから選んだり、エネルギーを感じて選んだりするなど、自分の直感を信頼して、あなたらしい使い方を見つけてください。

ポマンダーの選び方については、

以下のサイトの動画で詳しい説明を見ることができます。

http://artbeing.com/aura-soma/faq/dtl_14.html

ポマンダーのそれぞれの色のメッセージ

以下にポマンダーの色に込められたメッセージをご紹介します。
それぞれのポマンダーは、その色が関連している色のエネルギーを伝達しています。
その色に含まれているポジティブなメッセージを私たちの経験の中にもたらししてくれるのです。

例えば、

- ・レッドはエネルギー情熱とグランディングを、
- ・ピンクは優しさと思いやりや、あるがままに受容する愛をもたらし、
- ・ターコイズは自分が感じる真実をハートを通してコミュニケーションするのを助けてくれるといった具合です。

以下に、それぞれの色のポマンダーのメッセージと代表的な用途例をご紹介します。

【色】

「メッセージ」

- 代表的用途例



【ホワイト】

「光の中にもたらし、新しくする」

- エネルギーの浄化とリフレッシュに



【ピンク】

「暖かさと配慮」

- チームで活動するときなどに



【ディープマゼンタ】

「深い配慮」

- 落ち込みから回復したいときなどに



【ヴァイオレット】

「静かにする、瞑想の前によい」

- 混乱を鎮めたいときなどに



【ロイヤルブルー】

「内なる平和」

- 明晰な夢見を促したいときなどに



【エメラルドグリーン】

「自分のスペースを見つける」

- スペースが必要なときに



【オリーブグリーン】

「苦みを滋養に変える、新しくする」

- 決断をくだす必要があるときに



【サファイアブルー】

「私たちを通してやってくるコミュニケーション」

- 内なるガイダンスにつながりたいときに



【ターコイズ】

「ハートのクリエイティブなコミュニケーション」

- 未来の情報とつながりたいときに



【イエロー】

「神経質と否定的な考えへの解毒」

- 仕事に集中したいときに



【ゴールド】

「不合理な恐怖からの解放」

- 太古の知恵とつながりたいときに



【オレンジ】

「退行とショックの吸収」 ● 感情的なショックを和らげるサポートに



【レッド】

「再び生気を与えるためのグラウンディング」 ● 人混みに出かけるときのエネルギーの保護に



【パールコーラル】

「受容。関係性の重視。共通の目標に向かって共同体が共に働きかけることをサポート」

● 自分の中のネガティブな部分を愛するために



【ディープレッド】

「再びエネルギーを与えるグラウンディング」 ● 強力なグラウンディング（地に足をつけること）が必要なときに



【コーラル】

「自分のなかの最も愛するのが難しい部分を愛する」 ● 自分が何を大切にしてこなかったのかを知りたいときに



【マゼンタ】

「上からの愛。魂をグラウンディングさせるのを助ける」

● 自分の本質・核心に触れたいときに



ポマンダーを選ぶ参考になさってください。

ポマンダーの使い方

【基本的な理解】

ヴィッキーさんからオーラソーマを引き継いだ現在のオーラソーマの代表マイク・ブース氏は、「ポマンダーをつける位置」の基本的な理解として、ポマンダーは「生体エネルギーの電磁フィールドに向けられる」と言っています。

この「生体エネルギーの電磁フィールド」というのは、物理身体（肉体）の電磁フィールドとエーテル体の電磁フィールドの間にあるそうです。

そしてこのことは、それぞれのポマンダーが、レッドとオレンジの間の「コーラルの領域」とつながっていることを意味しているそうです。

キルリアン写真などで診断している人の多くは、このコーラルフィールドを、さまざまなレベルでの病気を見つけて分析する情報源として用いているのだとか。

ヴィッキーさんはこの電磁フィールドについて「このフィールドは、私たち生態系の充電源（バッテリー）としてのコーラルとつながっています」と言っています。

そして、「ポマンダーはこの充電源（バッテリー）を回復させるのに役立ちます」と。

なお、使うタイミングですが、毎朝、および必要に応じて、いつでも施すことができます。

では、そんなことを前提にしながら、実際にポマンダーを使うときの動作をご説明しましょう。

【具体的な使い方】

1. 左の手のひらにポマンダーを三滴、滴下し、優しく両手を擦り合わせます



2. その手の中のポマンダーのエネルギーを感じます



3. エネルギーを感じたら、両手を頭の上に広げます（万歳をする感じです）



4. 思考はエネルギーと同様に早く世界を伝わります

5. そのポマンダーの色のエネルギー、ハーブ、エッセンシャルオイルやクリスタルのエネルギーが、左手から世界に向

かって流れ出ていき、網の目のように地球を取り巻いているとイメージし、そのポマンダーのエネルギーを必要とする人たちに、そのエネルギーが届くようにと祈ります。そしてそのエネルギーが右手に戻ってくるように感じます

6. 両手を優しく頭上にもって合掌します



すべてのエネルギー、女性性と男性性、右脳と左脳、陰と陽、右と左のエネルギーが統合されていくのを感じます

7. 両手を頭の上にかざし、ちょうど薔薇の花びらを頭の上から降り注ぎようにして、頭の上からエネルギーを注ぎ、それ



から頭の後ろの方へ向かって、後頭部からサイキックゲートへまで、自分の背後にあるもの、過去からのものを浄化していきます

8. 両手を前の額の方から、第三の目を通して、喉の方へと下ろしていきます。喉のあたりで両手を少し動かして、コミュニケーションを掃除してから、



優しくハートまで移動させて、そこでしばらく休みます



9. 自分の感じで用意ができたなら、続けて両手をハートから下の方へ移動させていきます。

みぞおちのあたりを通過し、下腹部から足を通過して、母なる大地に向かってエネルギーを下の方へ移動させていきます

11. ゆっくりと立ち上がりながら、両手を水を掬うようにして合わせ、鼻の前に持ってきて、深く深呼吸を三回しながらおなかの中までその香りを吸い込みます

12. 自分の身体という神殿にボマンダーの香りとエネルギーを取り込んでいきます



10. 地球に、私たちが捧げなければならないものを受け取ってくれるようにします



注意点 ポマンダーは直接すぐに香りを感じないようにしてください。
すぐに吸うとアルコール分の刺激が強い
ため、このような動作をしてから香りを
吸うことによって、アルコール分が蒸発
して中のよい香りを吸うことができます。

ポマンダーの使い方の動画はここで見ることができます。
<https://goo.gl/T9rw1i>



オーラソーマの2つの色の図式

■チャクラマン..身体イメージの垂直の色の図式

オーラソーマには色に関する図式が2つあります。

ひとつは人間のチャクラと色の対応を表現した「チャクラマン」と呼ばれる図式です。
オーラソーマに興味をもたれた方なら次の図をご覧になったことがあるかもしれませんね。

前章でもチャクラと色の関係について簡単にご紹介しましたが、体系的ではないイメージで記憶に残りにくかったかもしれませんね。

なので、もうすこし体系的にご紹介しますね。

「チャクラ」というのは円、円盤、車輪、轆轤（ろくろ）を意味するサンスクリット語です。
そこからも類推されるように古来インドで発達してきた伝統的な霊的知見です。

The AURA-SOMA® Hue-Man Chakra System

*Violet combinations
relate to the crown*

*Turquoise combinations
relate to the throat and
heart area*

*Yellow and Gold
combinations relate
to the Solar Plexus
area*

*Pink combinations
for love and creativity*

*Where possible apply
combinations around
body to include spine*

Any colour applicable to feet

*Magenta combinations relate
to the 8th Chakra, Soul Star*

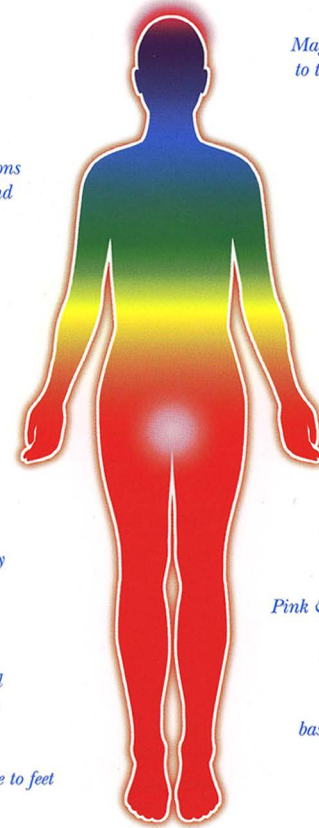
*Blue combinations
relate to throat and
communication area*

*Green combinations
relate to chest and
heart area*

*Orange combinations
relate to navel area and
periphery of body*

*Red combinations
relate to the Base Chakra*

*N.B.
Pink & Magenta combinations
have a close energetic
association. The Chakras
(or energy centres)
run from the 1st at the
base of the spine (Red/Pink)
through to the 8th above
the crown (Magenta)*



チャクラマン

現在ではチャクラと虹の七色の対応は広く普及していますが、これはインド古来の伝統というわけではないのだそうです。

表象文化論を研究する埼玉大学基盤教育研究センター准教授の加藤有希子によると、現代に広く普及した虹色と7つのチャクラを関連付けた身体論は、近代神智学のチャールズ・ウェブスター・レッドビータ（1854年・1934年）が考案したものである。

彼はインド由来のヨーガの経典とも西洋の信仰や神秘主義の文脈からも断絶する形で、1927年の著作で7つのチャクラのプラナの色と西洋の虹の7色を独自に関連付けた。

出典：『フリー百科事典ウィキペディア』「チャクラ」

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%81%E3%83%A3%E3%82%AF%E3%83%A9>

この下の暖色系から上の寒色系まで展開する

① 「7色」

- ② 「オレンジ」
- ③ 「イエロー」
- ④ 「グリーン」
- ⑤ 「ブルー」
- ⑥ 「ロイヤルブルー」
- ⑦ 「ヴァイオレット」
- ⑧ 「マゼンタ」

この虹の七色は現在には広く受け容れられていて、その意味の理解も徐々に共通の観念となりつつあるようです。

画像出典： <http://unityinstitute.jp/chakratraining.html>

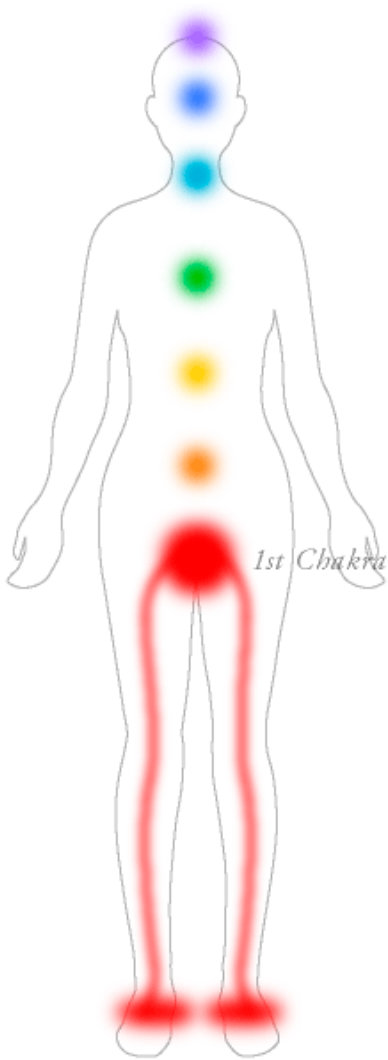
以下にその最先端の知見のひとつとして、リーラ・プラサード・アルヴィナの著書『悟りのシンクロニシティ』に準拠して、簡単にその概念をご紹介します。

出典： http://unityinstitute.jp/opening_chakras.html

【レッド】(第1チャクラの色)

機能：第1チャクラは、大地とのつながりです。それが生きることを実際的なアプローチを与え、お金を扱い、基本的な物質的必要と自分を世話を世話する能力を与えます。

位置：骨盤の中心の背骨の基底部



関連するポマンダー



P04

関連するボトル



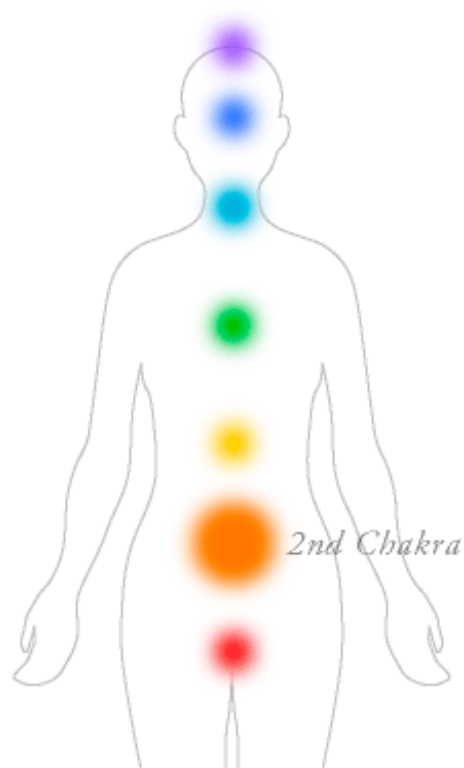
B005

【オレンジ】(第2チャクラの色)

機能…第2チャクラは感情、官能性、内側にある本質を感じる感受性を与えます。

このチャクラを通して、私たちは人とのつながりや親密さを感じ、人と関わり人と合わせる力を持ちます。

位置…下腹部のヘソのあたり



関連するポマンダー



P06

関連するボトル

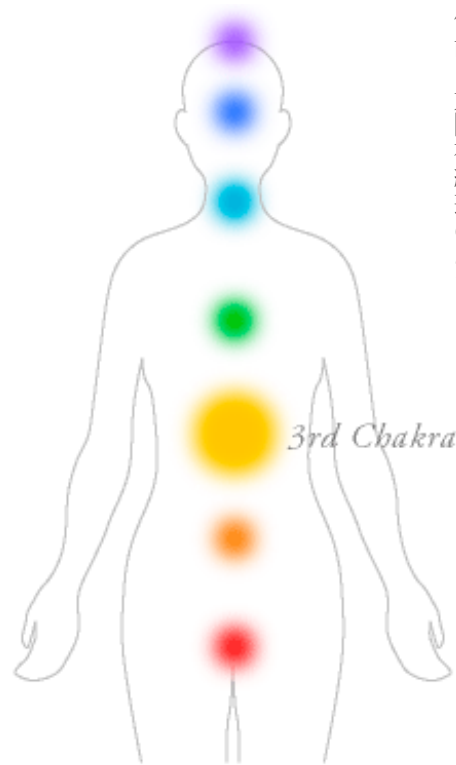


B026

【イエロー】（第3チャクラの色）

機能…第3チャクラはバイタリテイの感覚を与えます。このチャクラは行動を起こし、ユニークな個人として自分を主張することを助けます。このチャクラの鍵は統合性 (integrity)

位置…太陽神経叢のあたり



関連するポマンダー



P08

関連するボトル

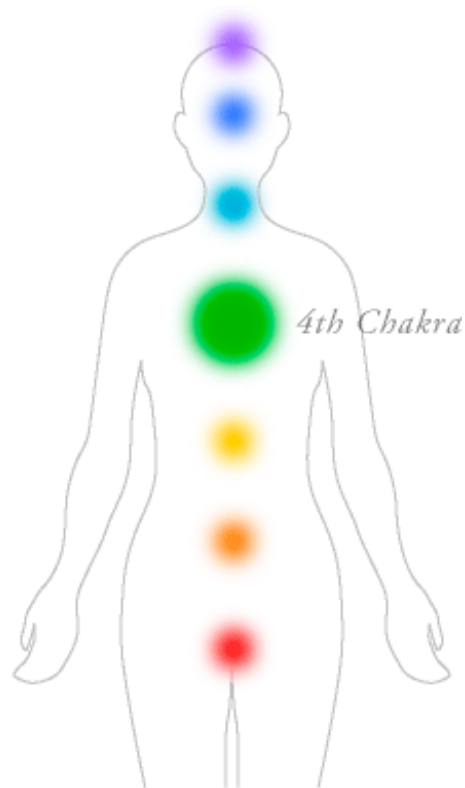


B004

【グリーン】（第4チャクラの色）

機能…第4チャクラは、ハートセンターとよく呼ばれます。このチャクラを通して、他のチャクラのエネルギーが変容し、バランスを取ります。第4チャクラは、中心にある安らぎのスペースへの扉です。このスペースの中で、私たちは人生のチャレンジの中にいても中心でいることを感じられます。

位置…胸の中心



関連するポマンダー



P10



P09

関連するボトル



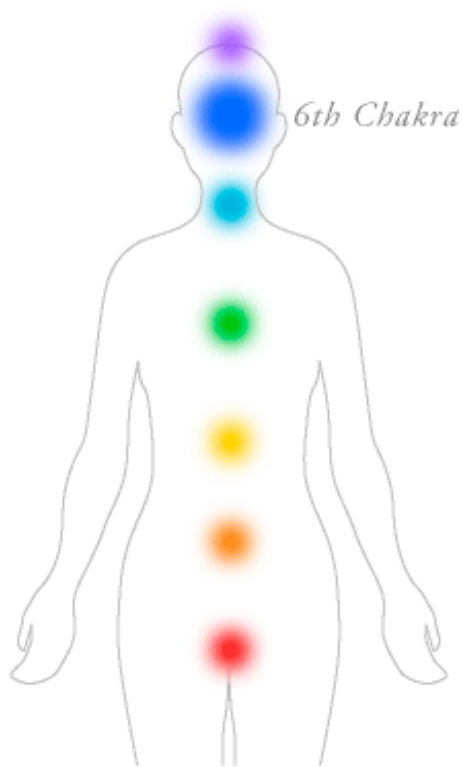
B003

【ブルー】(第5チャクラの色)

機能…第5チャクラはコミュニケーションを取る能力を与えてくれるとともに、私たちの創造的な表現のあらゆる側面にかかわっています。

私たちの信じ込みの構造はこのチャクラに存在していて、それが私たちの感情と、人生についてどのように考え、反応するかに影響を与えます。第5チャクラの中心で私たちは沈黙、信頼、無時間性にアクセスすることができます。

位置…喉の中央



【ロイヤルブルー】(第6チャクラの色)

機能…第6チャクラには第三の目が含まれます。これは第6チャクラの前面に存在します。このチャクラは人生の表面下に存在し、それほど明らかではないものを見る明晰さとビジョンを与えてくれます。このチャクラは自分自身を深く覗きこみ、より大きな展望から人や人生における状況を理解する気づきを開きます。内なるビジョンがこのチャクラで開きます。

位置…頭の中心



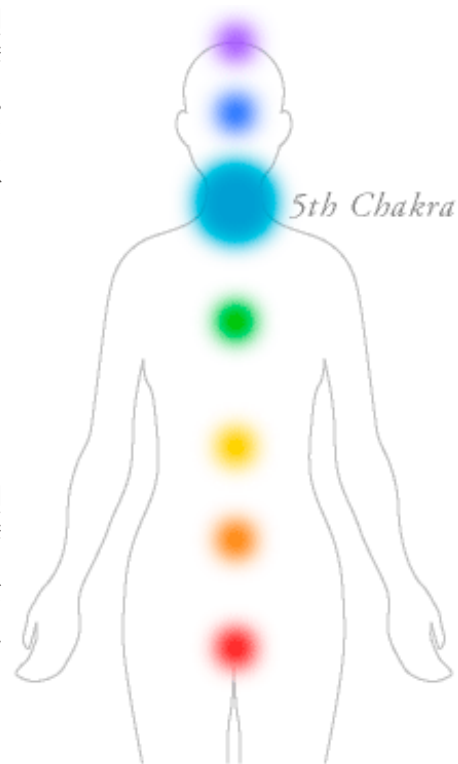
P10



B002

関連するポマンダー

関連するボトル



関連するポマンダー



P06

関連するボトル



B026

【ヴァイオレット】

機能…第7チャクラを通して私たちは生命全体と繋がっています。このチャクラはひとつである（ワンネス）の感覚を与え、私たちが分離した自己を超えた何かであることの感覚をもたらします。

内なるビジョンがこのチャクラで開きます。

第7チャクラは、しばしば王冠のチャクラと呼ばれます。
位置…頭頂からさらに上方へと広がっている。

関連するポマンダー



P06

関連するボトル



B026

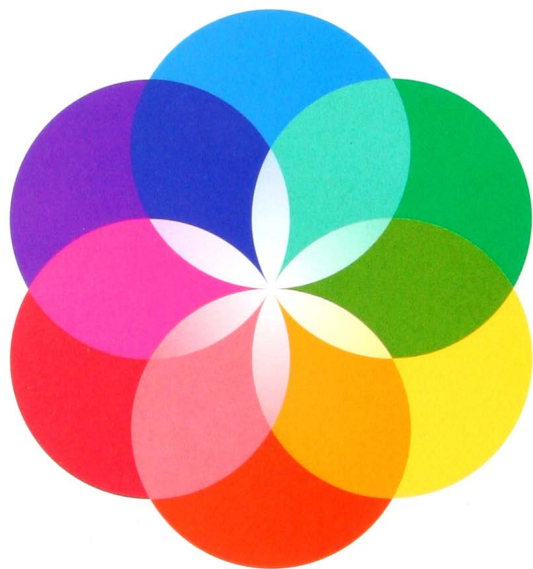
■カラーローズ…色相環的カラー光線配置

オーラソーマのフィロソフィーには、ゲーテの『色彩論』から受け継いでもう一つの色の配置図があります。

それは、「カラーローズ」と呼ばれる次の図式です。

この図式では、色は垂直に配置されるのではなく、円環状に配置されます。

The AURA-SOMA[®]
Colour rose



「オーラソーマ」というのは英語では「aura-soma」と中にハイフンを挟んで書かれるのですが、「aura」は「光」を、「soma」は身体を意味しています。

つまり「aura-soma」とは「光の身体」を意味する言葉なのです。

「オーラソーマ」は、人間を肉体だけの存在ではなく「光の身体」として認識しており、「光の身体」としてのエネルギーバランスをとって、人間を癒やそうとするツールなのです。そしてこの「カラーローズ」の円環状の配置にはじつは光学的な意味合いが含まれています。

「チャクラマン」はオーラソーマが持つオーラの色の図式、「カラーローズ」は光学的な色の図式と言えるかもしれません。

上図の「カラーローズ」はご覧のとおり、中心で接する6つの円で描かれる図です。

この図ではそれぞれの色は、ヴェシカパイシスと呼ばれる金魚の胴体のような形と、イチヨウの葉のような二種類の異なる形の中に配置されています。

この花びら形の光学的な色の配置を、わかりやすくすると次の図のような配置になります。12色は時計の文字盤の1時から12時の文字の位置に配置されます。



この光学的な色の配置は一度覚えるととてもわかりやすく、その意味合いも納得しながら理解されてきます。

実際、オーラソーマのプロダクトを使い始めた方はたいてい、じきにその色を見ただけである程度そのプロダクトのたまかな性格（あるいは働きの概要）の見当がつくようになるのです。

なぜなら、「カラーローズ」ではそれぞれの色に固有の生命的意味合いが対応しているからです。

といっても、まずは自分で使ってみて実際に自分で感じてみるのが何より大切です。ですから、必ずしも前もって知っていなければならぬわけではないのですが、ただここではオーラソーマは色に関してはおおよそこんなフィロソフィーを持っている、ということだけ簡単に紹介しておきます。

大まかにイメージを持っていたきたいのは「3原色」だけです。

「3原色」のおおまかな意味合いが納得いくと、あとの色の意味合いはだんだん見当がついてきます。

色彩の世界を再現するには普通「3原色」が必要とされますよね。

どの2色の原色から3番目の原色を作り出すことができないからです。

ですから、色彩現象を再現する印刷のインキ【C=シアン (cyan)・M=マゼンタ (magenta)・Y=黄色 (yellow)】でも、光学的に色彩を生成する電磁信号【R=赤 (red)・G=緑 (green)・B=青 (blue)】でも、3原色が用いられていることはご存知のとおりです。

ところが上でも触れたように、オーラソーマは色彩現象を単なる物理現象とは捉えず、生命現象として考察しようとした『ゲーテの色彩論』の研究を踏襲して「2原色」の立場を取ります。

ドイツの万能の天才で大哲学者のゲーテは、色彩現象を研究する過程で「ブルー」と「イエロー」の2色から3番目の色「レッド」を生みだせることを実証していました。

その伝統に則ってオーラソーマも「2原色」の立場を取り、なかでも「ブルー」を根源色と規定しています。

そして「ブルー」「イエロー」「レッド」の三原色を、生命世界の構造と連動させる哲学を

生みだしたのです。

これはオーラソーマの基本的哲学ですから、この考え方はもちろんオーラソーマの全製品に共通しています。

ですので、これがわかってしまうと、オーラソーマの世界は一挙にとっても見晴らしが良くなります。

現象世界のすべての色がオーラソーマの色彩世界のなかに整然と収まり、すべての色の働きや願いが生命的に相互に規定しあっている様子が透けて見えてくることでしょう。

では、オーラソーマのフィロソフィーで、三原色がどのような意味合いを持つのかをごく簡単にご説明します。

まず、**根源色の「ブルー」ですが、これは【生命世界がじつは「ひとつ」であることの記憶の色】**とでも言ったらいいかもしれません。（ちなみに、「ブルー」は人類が最後に発見した色だそうです。）

つまり、「ブルー」とは全体がひとつに溶け合い、そこに境界がない状態の記憶の色です。ここから、この色が様々なレベルで連想させる多様な意味合いが生まれてきます。

「天」「在る」「神の視界」「独り在ることの安らぎ」「神の計画（ブループリント）」「霊」「魂」「天命」「故郷」「超越」「空」「潜在性」といったような連想です。

この「ブルー」から【個人としての体験を求めた「イエロー」】が飛び出したと想像してください。

これが現象世界という【体験世界（三元性の世界）】が起動するきっかけとなります。

したがって、オーラソーマでは「イエロー」というのは「個人」（あるいは個人幻想）にまつわる様々な属性が連想されます。

「ブルー」の中で潜在性として存在していた叡智は、「イエロー」の中では「個人」の持ち物としての意図や欲望を意味するようになります。

具体的には、「**私の意志（人間）**」「**精神的明晰性**」「**知識**」「**体験**」「**個別性**」「**喜び**」「**幸福**」「**希望**」「**知的好奇心**」「**刺激**」といった、体験主体（≡個人）に連なるすべての意図や資質が含まれます。

ところで、もともと「ひとつ」であるものが、「個人」としての体験を願うと、その願い

を実現するために、「ひとつではない」「多数」「多様性」「他人」（という幻想）を維持するための「客観的な場所」が必要になります。

その【**体験が起こる場所で物事を現実化しようとする強い意志**】が「レッド」という色の連想です。

ここから、簡単には動かない客観的な「物理次元」と、それを動かそうとする強い「意志力」にかかわるすべての連想がこの「レッド」に包含されます。

具体的には、「**大地**」「**地球**」「**物理次元**」「**肉体**」「**血**」「**情熱**」「**元気**」「**自発性**」「**集中**」「**サイババル**」「**性欲**」といった連想です。

「オーラソーマ」で3原色がどのような意味合いを持っているか、そのイメージを持てましたか？

いったんそのイメージが定着すると、「ブルー」と「イエロー」の間には「グリーン」が来ること。

そしてその「グリーン」はちょうど「レッド」の対極に位置することが納得されてきます。

同じように「イエロー」と「レッド」の間には「オレンジ」が来ること。

そしてその「オレンジ」はちょうど「ブルー」の対極に位置することが納得されてきます。同じように「レッド」と「ブルー」の間には「ヴァイオレット」が来ること。

そしてその「ヴァイオレット」はちょうど「イエロー」の対極に位置することが納得されてきます。

そしてこの光学的色の図式「カラーローズ」で面白いのは、対極に位置する2色や、「カラーローズ」内で正三角形の位置関係にある3色（たとえば、3原色）が合わさる（加法混色される）と、無色透明の白色光に戻ってしまうということです。

「カラーローズ」の中心がまったくどちらにも偏らない光源そのもの、白色光の位置です。オーラソーマでは透明な光「クリアー（白色光）」はいっさいの心理的偏りに曇らされない明晰な視力（あるいは視界）を意味します。

ところで、上の図で「レッド」と「クリアー」の中間の位置に「ピンク」がありますね。この「ピンク」はオーラソーマでは「レッド」に光が入った色と見なされ、「レッド」の働きが強まると考えられています。「レッド」以外の色の場合、たとえば、「ブルー」に光

が入った淡いブルーは「パールブルー」と呼ばれます。

ただ「ピンク」だけは、パールレッドとは呼ばれずに、一般の呼称の「ピンク」が使われます。

何となくでいいので、そんなイメージで次章の個別の「ポマンダー」を眺めてみてください。

第5章 個々のオーラソーマ・ポマンダー

.....
クリアー&ピンク系ポマンダー

● P01 Original White
オリジナルホワイト



色…白

香り…薬のような、暖かい、刺激性の
クリスタルのエネルギー…

モルガナイト、水晶、セレナイト

ここで購入できます

⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P01.html>

関連するイクイリブリアム



ホワイトポマンダーは、ヴィッキー・ウォールが作成した最初のポマンダーで、純粋な白い光としてすべての波長を均等に持っています。

あらゆる状況において人の電磁場全体を保護します。

そのためすべてのチャクラを保護し、それらをバランスさせる能力があります。

これは日常的な物質の浄化方法として最善の選択です。

くつろぎとバランスの感覚をもたらし、元気な気持ちになるでしょう。

このポマンダーを希釈水の入ったスプレーで希釈し、必要に応じて、空気を浄化“することができます。

ホワイトポマンダー単独で、あるいはクイントエッセンスのセラピス・ベイと組み合わせ、クリスタルの浄化にも使うことができます。

【P01 オリジナルホワイトポマンダーの体験談から】

私が働く保健室には、さまざまな種類の「痛み」や「負の感情」を持つ子どもが日々やっています。

これまで誰かの悩みを聴いたり、痛みに寄り添ったりしている内に自分でも気づかない内に疲れてしまっていたようで、その事実に気付くことすらなく何年もの間慢性的な頭痛や、ひどい肩こりに悩まされてきました。

ポマンダーのオリジナルホワイトを毎日私自身に使っているほか、希釈したものを朝、出勤するとすぐにシュッシュッと保健室中にスプレーしたり、体調の悪い子が休息するベッドにもスプレーしたりしています。

そうすると、何かが私を保護してくれているような心穏やかな気持ちになって、いつも安定して子どもに接することができ、思春期特有のコミュニケーションが難しい子どもに對してもすんなり寄り添えるようになりました。

そして何より、あれほど苦しんだ頭痛、肩こりなどから解放されて、たまに重いと感じる程度に。

その時も、オリジナルホワイトを使うと「スー」っと楽になります。

さらに、子どもがけがをしたり腹痛などの時、痛い部分に触れると、私の手もチクツと一瞬痛みを感じる時があります。

オリジナルホワイトだけでなく、イクイブリアムボトルのチャイルドレスキューなども併せて使っているのでどれが影響しているか正確にはわかりませんが、見た目でわからない痛いところがわかる私に、子どもも本当に不思議そうな顔をしています。

今ではポマンダーは、お守りのような、パートナーのような存在で、「いつもありがとう」という気持ちを持って使わせてもらっています。

また、自宅のトイレのタンクにポマンダーを数滴たらしめておくと、毎週間経つても便器の黄ばみ黒ずみがまったくあらわれないのにも本当に驚きました。

さらに、オリジナルホワイトを水滴たらしめた布を使って浄化したお札や硬貨を、人の為に使うと（おみやげや差し入れなど）、使った金額以上のものになって必ず自分の元に戻ってくるのです。

今は、お財布も一緒に浄化しています。（東京都の30代／女性あひるさん）

このポマンダーで試してみたかったのがお風呂に入れるという使用方法。

結果から言うと、大成功です！！

2011の一般的な浴槽に、『たったの滴』垂らただけで、十分効果的でした。お風呂のお湯が湧き水のように澄み渡ります。ほんの少ししか入れていないのに、香りもほどよくします。

私は浄化のためにお塩を入れて入浴することがあるのですが、オリジナルホワイトとの違いは、その浄化力の継続性だと感じました。

お塩だと、一人入った後は『効果がなくなつて』しまうのですが、オリジナルホワイトだと三番風呂ぐらいまでは綺麗なままです。（湯垢は浮いても、です。（笑））

ちなみに、他のポマンダーでも試してみたのですが、三番風呂まで効いていたのはオリジナルホワイトだけでした。

すっかり気に入ってしまい、今では毎晩『ホワイト風呂』を楽しんでいます。

（愛知県の30代／女性 mikish さん）

最初から私には心地よい香りで、薬品みたいには感じませんでした。

マスクの内側に数滴垂らすと、息をする度に爽快です。
最近ハマった使い方↓

ヘアブラシに、髪を取りやすくするための不織布を噛ましておいて、そこに数滴垂らしてからブラッシングします。髪は邪気がつきやすいそうですがこれをやると、もの凄くスッキリします。フワッとホワイトの香りがして最高です！

アロマオイルもパワーストーンもフラワーエッセンスも使いますが、これは一つで持ち運べるので、とても有難いアイテムです。（東京都の古代〜女性匿名の方）

● P02 Pink

ピンク



色…ピンク

香り…花のような香り、甘い

クリスタルのエネルギー…

ローズクォーツ、ピンクトルマリン、

モルガナイト

関連部位…ホルモンシステム、

特にアドレナリンの生産に関与するところ

ここで購入できます

⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P02.html>

関連するイクイリブリアム



ピンクポマンダーは自分自身への愛を作用させるために与えられたもので、無条件の愛としての愛の守護者です。それ自体は、進化の螺旋の休息点であり、新たなオクターブの始まりです。

ピンクは集団のエネルギーを調和させ、それらのプロセスに肯定的な影響を与え、共同して、チームで活動するときなどに役立ちます。

自制が利かなくなった子供を攻撃性から守るツールとして役に立ちます。

このエッセンスは愛を自分のオーラに引きよせ、愛を他の人たちに放射して戻す助けをします。

ハートを開いていくと、人を傷つき易さから守り、傷つくことへの恐怖を解放します。

首や頭の部位のストレスを解消するので、クラニオセイクラルセラピーに特に効果があります。

さらに、子宮、生殖器、泌尿生殖器部位の全体に関連しています。

この作用は、ユーザーがその色を視覚化すると飛躍的に高まります。

ですから、“ピンクを思ってください！”

このポマンダーは、地中海沿岸諸国、特にギリシャとイタリアでの過去世とつながることに役立ちます。

実際、ピンクポマンダーは過去世のセラピー全般と、人との関係性におけるパターンの解消に適します。

動物（海洋動物を含む）や植物との繋がりを作る助けをします。

【P02.ピンクポマンダーの体験談から】

以前勤めていた職場での話です。

同僚達の殆どは日本人ではなく、言葉や文化の違いに戸惑う事も多い職場でした。

出勤時、というか外出時は必ずピンクのポマンダーをつけていましたが、ある日、あまり

にも体調が悪くいつものピンクに変えて手持ちのディープレッドをつけて行きました。それでもいつもより少し私の手際が悪かったのだと思います。

そして、運悪く他の女性外国人もその日は体調不良だったようで、その子と同郷でもあるその場で一番上の立場の男性からいきなり罵倒され、私は体調不良に加えてわからない言葉で散々罵倒されたので年甲斐もなく泣いてしまいました。

それから怖くなってどんな時も必ずピンクをつけることにしました。他の色をつける日もセットでつけます。

彼は大変厳しい人で、他の人達によく彼に怒られたり嫌われたりしていましたが、私は後にも先にも彼に罵倒されたのはその一回きりで、それどころか私は彼に仕事振りを評価され、大変可愛がられ、本当によくして頂きました。

私が職場を離れた後、その職場は潰れてしまいました。

私が辞めてからは、職場の雰囲気もとてもギスギスした感じだったようです。

今ではその上司は国に帰り自分で事業を起こして成功しておられますが、時折国際電話がかかってきて、私に働いてほしいと言ってくれます（笑）

私の中でピンクは恋愛のイメージが大きかったのですが、まさしく場の雰囲気を良くする

効果が高いのだと感じました。

私自身は場の雰囲気を和ませたり、癒し系とは反対のタイプですから間違はなくピンク効果だと思います。

愛に国境はないのだと教えてくれたピンクでした。これからも手放せません。

（京都府の30代、女性匿名の方）

「はじめてのオーラソーマお茶会」で知ったピンクのポマンダー。

初めてお会いする方や慣れない空間にドキドキ緊張していましたが、このポマンダーを使わせていただくことによって、お茶会の場が一気にふんわり優しく包み込むような雰囲気になったような気がしました。

香りは、とても優しく華やか、そして包み込むような甘さと透明感があります。

そんなところが気に入って当日購入しました。

今回ぜひシェアしたいと思うことが2つあります。

一つ目は、母と大げんかした翌日に、疑いながらもピンクポマンダーをたっぷり使ったところ（お風呂の中にも入れました）、翌日からぎこちないながら、一緒に料理したり、掃

除をしたり、買物にいたりなど、徐々に仲直りに近づいていくような感じでした。

私自分だけでなく、母のあるがままと愛する事、許すこと、ユーモアをもって調和することを自然に教えてもらえた気がします。

本当にお互いの傷つきやすさから自身を守り、傷つくことへの恐怖を解放し、バランスが取れたともいえます。

二つ目は、電車、役所、ショッピングといった人が多い所に行く時に頻繁に使うことで起きた変化です。

あくまでも私自身の感覚なのですが、ピンクポマンダーを使った日は、話しかけられたり親切にされることが多い気がします。

面白いことに、愛犬2匹にもボンクポマンダーを使うとスリスリと擦りよって甘えてきます。

もつと検証が必要かもしれませんが、彼らのくつろぎ時間や散歩前に使うとより楽しげに見えることもあります。

意識しているのは、私自身がとくにセカセカしたりイライラして狭い視点になりがちな時にこそ、ピンクポマンダーを使うようにしています。

ピンクポマンダーは、自分自身がふんわり優しくゆったりとした気分になることから、なんでも跳ね返す鎧のような防御ではなく、出会った人々を優しさで包みこんで彼らの鎧を脱がせてしまう…。そんな愛の力があるのかもしれないね。

もしかしたら、今の忙しくピリピリしている時代に必要なアイテムなのかも！とも思いました。一億総ピンクポマンダーな時代が来るかもしてませんね！

(埼玉県の30代女性シリクさん)

最初は、甘すぎてやや人工的なお菓子のような香りに、「これは選択を間違えたかなー」と思いましたが、届いた時から私のボトルは色がとても薄く、どう見てもクイントエッセンスのレディナダにしか見えない薄さで、香りも次第にきつさが取れ、ハーブ調のレディナダに近づいてきました。

そうやって来た頃、無理をしなくなっている自分に気づきました。

自分をケア「しなくては」と、早起きをしてヨガをしたり、マッサージを一生懸命してみたり、アフアメーションをしてネガティブな思いを手放したり、自分なりに自分と向き合っている、ケアして大事にしていた「つもり」だったのですが、それは「やらないとダメになる」

「足りないから、補わないといけない」という不安からでした。

ですがある日、立て続けに自分の価値がわからなくなる想いをして、その日は辛かったこともあつて浴びるようにボマNDERを使ったのですが、ふっと気が抜け、「散歩でもしよう」と全く普段は通らないルートを通り、池の亀をぼーっと見たり、腰痛持ちなのでいつも姿勢にすぐく気を使つて歩くのに、ふらふらと、歩きたいように歩き、コンビニで気になった物を買ひ、道に迷つたりしながら、楽しい散歩をしました。

これまで私は自分を縛り、「よりよい自分」「もっと素敵な自分」ばかりを追い求めて苦しんできたように思います。

その事実にすら、気がつかずに。

時々ケアをサボつてやりたいことをやるのが、一番のケアになる。そう感じました。

その夜はとても満たされ、たつぷり泡立てた生クリームのような石けんで全身を洗い、贅沢気分を堪能しました。

また、普段なら愚痴は余計にネガティブになると避けていたのですが、その夜はさんざんに愚痴を聞いてもらひ、心身ともにさっぱりと軽くなりました。

ありのままの自分は、イケてもないし、愚痴も言う。それもいいか。そんなふうに思えた

のは初めてで、自分の中で何かが確実に変わつてきているのを実感します。

これからお世話になるつもりです。これからの自分の変化が、今から楽しみです。

(大阪府の40代女性、ジジさん)

レッド&コーラル系ポマNDER

● P03 Deep Red ディープレッド



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P03.html>

色…ディープレッド（濃い赤）

香り…ウツディ（木のような香り）、土の香り、スパイシー（香辛料のような香り）

クリスタルのエネルギー…ガーネット、ルビー、赤めのう、ヘマタイト、ストロベリークォーツ、ネプチュナイト

関連部位…骨格

ディープレッドポマンダーは、否定的な大地のエネルギーに対して、ルートチャクラ、性的チャクラ、太陽神経叢チャクラを最も強力に守護しサポートします。

このポマンダーの本質は強烈なグラウンディング機能なので、非常に元気づけられます。

これを瞑想の後と、高度のストレスを生むような状況で使用することをお勧めします。

またディープレッドは、身体の電磁氣的なバランスの偏りを取り除き、大地のエネルギーに対してより敏感にします。同時に第一チャクラを調和するように働きかけます。

儀式や神聖な歌や舞踏を奉納する人々、クリスタルを使ってヒーリングや浄化を行う人々を守護します。消耗して自分のエネルギー全体が吸い取られたように感じるときに、このディープレッドは新しいエネルギーを与えてくれます。

このエッセンスは右脳を活性化し、深遠なる女性的直感を与え、催淫的效果をもたらす場合もあります。

ディープレッドは生存に関わる恐怖や不足意識（たとえば、お金、安全など）を取り除きます。

あらゆる種類の恐怖を軽減して、十代の若者に起こるポルターガイスト現象を治療したり消滅させる効果が発見されています。

ディープレッドは、（北米原住民としての）北米、中国、ロシア、極東、およびヒマラヤでの過去世につながることを助けます。

【P03ディープレッドポマンダーの体験談から】

使いはじめて数回は、つけるとうまく立てませんでした。

自分にかかる重力のバランスが変わってしまい、地面に引き倒されるような感じです。

振動数があがったような感じがして、腰から下の部位にかけて発熱が起きました。

しばらくすると、その「熱さ」が上半身に這いのぼってきて、悪寒と震えがきました。

ずっと使わずにいて錆びていたエネルギー回路（経絡?）に、エネルギーの奔流が上がってくる。その反応で震えが出る、という感じでした。心臓がバクバクします。

わたしは「感情や意識が勝手に入ってくる」エンパス体質で、とくに対人エネルギー防壁が脆弱です。

なんとしても「他の人からのエネルギーを遮断」したくてディープレッドを購入しましたが、『グラウディングのためには（遮断のためには）まず、第一チャクラが動いてないとダメなんですよ!』とのご指摘をばちうだいました感じがです。

遮断や保護、エネルギー補給といった効能うんぬんよりも、第一チャクラがちゃんと動いていない人には、まず「第一チャクラを開く」というかたちで機能するようです。まあ、エネルギーも保護も、第一チャクラの管轄なので当然ちゃあ当然ですが。

ディープマジェンタが「天界からふりそそぐ滋養」なら、ディープレッドは「大地からの

生命力、地球の脈動するエネルギー」という感じで使用感が違います。

地球の動脈に深く繋がる感じ。

地球の核から直にエネルギーが汲みあがってくるような印象です。

第一チャクラが弱い自覚のある人は、安全な場所でも何回か慣らしてから外で使うのが無難かと思われます。そぐわない感じがするキシむような猛々しい匂いだなあと初めは思っていました。慣れると柘榴のような深い豊かな香りがします。

黒い湿った土から生える、わたしは柘榴の太木であるぞ。みたいな感覚になります。どっしり。

よろしくないエネルギーからの保護はもとより、緊張して上がってしまったたり、自分がちっぽけでどうしようもない存在に思えたときにも良いかもしれせん。

自分という存在が、地球に根ざす大いなる生命の一部であることを思い出せます。

恐れることも、恥じることも、脅えることも必要なくて、ただその存在を祝福されているようなとても気持ちのよい豊饒な感覚です。（新潟県の20代女性匿名の方）

私は時々、睡眠不足が続いてしまう時があります。

そういう時は、たいてい頭が働きすぎているというか、上に上がってしまった時のような気がしました。

「寝る前に使ってはダメ」という話を聞いていたので身体につけることはしていなかったのですが、体験談にも「試しに使ってみた」という方もいらつしたし、この症状を打開するには、下に下げないとだめだろうな・・・と思い、試しに足裏に塗ることにしました。あまり大量につけるのも良くないと思ったので、1回量を少なめ（1滴〜2滴）にして、寝る30分前位に1度、「まだ足りないかも」と感じたので、寝る少し前にもう1回。2回とも、塗りながら足裏のマッサージもしました。

それから、ルームスプレー風にしたディープレッドをベッド周りにも吹きかけました。

横になり、身体をゆっくり休めて瞑想のCDをかけそのまま眠りへ・・・。

翌朝起きてみると、目論見通り、ぐっすり眠れた感じになりました。

ちよつと眠れない期間が長かったので、一日じゃ足りない感じではありますが、それでも身体はだいぶ楽になりました。

初めてつかったときは、独特の香りにちよつと戸惑いましたが、今はとてもいい香りに感じます。

もう数日、量の加減をしながら使ってみようと思います。（静岡県のお〇代〜女性匿名の方）

考え事をし過ぎると頭がぼんやりしたり、電車や街中など、人ごみでザワザワと嫌な気分になることが多い私ですが、ディープレッドのすごさはつけてすぐに感じる、強力なグラウンディングです。

顔〜頭に上っていた気が、すーんと下腹部に落ち、さらに地面にぐーっと引つ張られるくらいすごい勢いで足もとがしつかりします。

もう何本もリピートしていますが、使うごとにその効果を感じやすくなる気がします。

最近レッドに変えていたのですが、やはりディープレッドはレッドと比べてその「引つ張る力」「足もとを固める感じ」が強く、私にはレッドより合っている気がするので、久しぶりにディープレッドを追加購入します☆（大阪府のお〇代〜女性ジジさん）

● P04 Red

ラッシュ



色…レッド

香り…フルーティ（果物のような香り）、
スパイシー、土の香り

クリスタルのエネルギー…

ガーネット、ルビー

関連部位…循環器系

ここで購入できます

⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P04.html>

関連するイクイリブリアム



レッドポマンダーは、地球のグリッド構造の不安定によって乱された身体の電磁バランスを回復します。そのため、大地のエネルギーや聖地に直接働きかけている人々に対して強力な守護を与えることができます。

これは、あらゆるネガティブなレイライン、ソリックウォーター、ジオパセイクによるストレスからの守護者です。

鉱物王国の中心に位置するこの赤ルビーのエッセンスは、ルートチャクラ（第二チャクラ）を脅かして攻撃するネガティブなエネルギーからの最も強力な守護者です。

具体的に言えば、これらのエネルギーが、わたしたちをオープンにし、それゆえ傷つきやすくもする地平面下の渦巻きのレベルです。

これ以外は、ディープレッドポマンダーと同様の効果を持っており、ただ作用規模がより小さいだけです。このため通常の場合は、レッドポマンダーを選ぶのが適切です。

レッドポマンダーは、私有地や公用地の癒しなど、大地への働きかけも支援します。

レッドはグラウンディングや元気の回復に用いられるので、クライエントやセラピストにとってセラピーセッション中のツールとして不可欠のものです。

レッドは、自分自身または他の人に向けられた恨みや敵意から来るネガティブな影響を克

服する助けをします。

たくさんの人と身体を接触させた後で、ルートチャクラのバランスを再調整したり、また自分が気にかけている人に、恥ずかしくて愛情を示すことができない人のシャイな部分を軽減します。

ホルモンシステムをバランスさせたり刺激することで、特にグラウンディングが欠如している場合に、攻撃的感情を克服するのを助けてくれます。

ロシア、中国、チベット、また極東地域全般での過去世とつながることを助けます。

【P04 レッドポマンダーの体験談から】

親と電話で話すとなんか何か入ってくる感じ、不快感や重くなる、怒りっぽくなる事が良くあり、電話の後しんどくなったり、感情的になるなあと自覚していました。

最近、知人がシェアしてくれ、憑依体質で、怒りでグラウンディングしなくなった時、気が上にくく時に、ひょいとかいらんエネルギーが入ってくると話してくれたので、グラウ

ディングかあといい、あまり使わず置いていたレッドを使いました。

体験談に誰かが書かれていたように、私も足の裏に塗ったりして夜寝ると、不思議な体験をしました。足やお腹から色々なエネルギー、色々な感情が抜けていきました。

変な息とともに。

寝ていたら、足の下にヌリヌリした感触を感じて、びっくりして足がすくみ、思わず足を上にあげました。

この体験は、恐怖でびっくりしてグラウンディングできてなかった事へのきづきや、恐怖の感情のリリースだったと思います。

朝起きて床を歩くと、安定感、どっしりした感じ。前日までと違いました。

安定感、安心感、焦らず、ゆったり、安らいで、朝のだんどりを過ごしてはじめて、今まで緊張していたんだなあと気づきました。

そういえば、親もグラウンディングしていないから、何かよくもうんだらうなあと、理解が深まりました。レッドの即効性に満足です。

「本使い切った後のグラウディングした自分はどんな風だろう？」

使い切るのが楽しみです。（大阪府の40代／女性junさん）

今まで、レッドの入ったボトルを選んだこともなく、レッドのポマンダーにも特に必要性を感じてはいませんでした。しかし、気候が肌寒くなってきた頃からなぜか気になり始め、購入に至りました。

最初、洋酒のような強烈な香りを感じたので、しばらくは朝起きたときにふたを開けて香りをかぐ程度にしか使っていませんでした。

しかし、その後、体質改善のため他所に滞在し、家に戻ってきたとき、身体はすっきりしているのに、何事にも興味が感じられず、妙に地に足がついていないような感じになってしまったのです。

体調に変化があったせいとか、自分がそれまでの自分ではなくなったような感覚でした。

なんとなくレッドのポマンダーが良さそうな気がして、使ってみると、今度は、以前のような強烈な香りではなく、温かみのある落ち着く香りに感じられました。

それ以来、レッドのポマンダーばかり使っています。

まだ少し気力不足を感じますが、だいぶ落ち着いてきたので、持っていてよかったと思いました。(静岡県の30代女性匿名の方)

レッドは独特なアメリカンチェリーのような甘くも落ち着いた香りが、体にエネルギーを送り込んで、弱った体を起き上がらせてくれます。

ここ最近体自体が抵抗力を失って弱り、極度に疲れて体調を崩したり、ネガティブな気持ちで様々なことを、特に健康面で不安に思うようになっていました。体の調子も悪いし、悪い気を消毒しようとセラピスベイをまいたりしていました。

私は正直外国の果実香料のようなレッドの香りがくどくて、嫌いでした。

ですが、最近不意にレッドを見つけて嗅いだら、甘いジュースのようにいい香りに感じました。

嗅いだ後は力が湧き上がり、朝の疲れや倦怠感も吹き飛ばしてくれました。

求めていないときは気づきませんでした。効き目が抜群で、それ以来ずっとレッドを求めています。

今までミニサイズすら使い切らなかつたのに、大きなポマンダーを買ってしまいました。

これは不意にレッドを見つけたのではなく、無意識にレッドを欲していたんだと後から思えます。

嫌いだった香りを突然欲するなんて不思議ですが、レッドを欲している状態が、まさに今

私の状態なんだと思いました。
精神的な悩みというより、体も疲れ切っていて、本能的にエネルギーを得ようとしているときな気がします。

レッドは特にネガティブに押しつぶされそうで、身も心も疲れきっているときの危険信号を受け取るよい機会かもしれません。

私の中でレッドはホワイトなどのように常に求めたり、毎日につけやすい香りではないかもしれませんが。

ただ、レッドはこれからも「救急箱に一つ常備」という感覚で持っていようと思います。
(埼玉県のお20代女性サンさん)

● P05 Corel

コーラル



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P05.html>

関連するイクイリブリアム



B087

B098

色…コーラル

香り…フルーティ(果物のような香り)

クリスタルのエネルギー…コーラル(サンゴ)

関連部位…第1チャクラ、第2チャクラ

それは自分の最も愛するのが難しい部分を愛するということ、自分のこれらの愛するの

難しい部分がどのように反応しているかを感じることです。

もし愛されないことで苦しんでいる側面が自分の中にあるなら、自分の内側のもつと愛を必要とする側面に対してどのように対応すればいいのか、どうしてわかるでしょう。おそらくこれらの壁やバリアのいくらかはコーラルポマンダーで克服できるでしょう。

そうすることで自分の陰の部分にあつたこれらの側面は光の中に溶け、どのように新しいやり方で愛し、配慮するかを学ぶのです。

これはコーラルを、新しいキリストのエネルギーと呼ぶ理由であるばかりでなく、配慮する（自分を大切にする）ということの新しいレベルに目覚めるということでもあります。

自分自身を大切にできなかったこの結果として苦しんできた自分の一部に配慮して大切にすることで、再び新しい気づきがあり自覚があります。

コーラルポマンダーは新しい目覚めをもたらします。

【P05 コーラルポマンダーの体験談から】

自分を大事にすることは大切なこと、と頭でわかっているけど、いざ何をしたらいいの?? ということはあると思います。

そして、何をしたらいいのかは人それぞれ。

自分が自分をわからなくて、どうして人を理解できるだろう?

人に優しくできる人になりたい、だったらまず自分に優しくできる人になりたいけど、どうしたら???

そう思ってたこのコーラルのポマンダーを使ってみました。

まず、香りが温かく、そして爽やかです。

これだけで、自分に優しくなれる気がします。

そして、私の場合、自分に集中しやすくなりました。

「今自分はどうか感じているかな?」「私の体は今何を感じているだろうか?」

いつも意識できるようになり、自分を氣遣うこと、自分に優しくすることを少しずつ覚えることができました。

今も毎日、「今の私はどう?」と自問することで自分に優しく接しているところです。

これまで頭で考えてばかりだった私が、「感じる」こと、自分に集中する大切さを身を持って知る事ができ、きっかけをくれたコーラルのポマンダーに感謝しています。

(大阪府の30代／女性 ジジさん)

じわつと優しさが身にしみます。

コーラルの香りは少し苦手なもありましたが、なんとなく向き合いたくないという感覚に近かったかもしれません。

この独特の繊細な甘さのある花とハーブが混ざったような香りを嗅ぐと、なぜか少し物悲しくなるので、自分が我慢している弱さが引き出されてしまうようで、この感覚が嫌でした。

ですが、避けようとするほど無性にこの香りを嗅ぎたくなってしまいう時がありました。

た。

この香りを嗅ぐと、物悲しさと同時に性の自信を無くして傷ついた経験や、処理できないモヤモヤした気持ちを思い出して、いやでも向き合わなきゃいけなくなります。

これ以上物悲しくなるのはごめんだっただのに、どうして求めているのか不思議でしたが、つけた後は少し穏やかになります。

もしかすると、コーラルの繊細な優しさが身にしみていたのかもしれませんが。

そして、「辛かったんだよね、これ以上傷つかなくて良いんだよ、無理して強がらなくて良いんだよ。」と蓋をした感情を認めさせて、優しく癒してくれたのかなと思います。

そう思ってから、避けなくなりました。

やはりつけると物悲しくはなりますが、素直に感情に浸ってコーラルに甘えるようにしています。

今はコーラルが自分をいたわる勇気をくれる、いたわるときに寄り添ってくれる大事な存在になりました。(埼玉県の30代／女性 サンさん)

● P17 PaleCorel

ペールコーラル



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P17.html>

色…ペールコーラルコーラル

香り…フルーティ（果物のような香り）

クリスタルのエネルギー…コーラル（サンゴ）

関連部位…第1チャクラ、第2チャクラ

ペールコーラルポマンダーは、自分自身をもう少し愛し、自分自身により親切であるよ

うに、ネガティブな注意を向けてきた自分の中の部分を愛することを助けます。

私たちがあまり愛してこなかった自分自身の部分を認識し、それらが自己のビーイングから切り離せない一部であることに気づくとき、そこに経験するシフトは、多くの場合ネガティブな経験から学ぶことによって起こることに気づきます。

自分の恐れを愛することは、自分の恐れに閉じ込められているエネルギーを統合するかのようです。

コーラルは、集合体、補色へのアクセスをもたらし、自己の内側で男性性と女性性がひとつになることの理解、それを啓示する何かへの機会、そしてヴィジョンの単一性をもたらします。

それは、女性性の直感と男性性の分析的側面が自己の内で統一された明晰なヴィジョンです。

ペールコーラルポマンダーは、私たちがユニバーサルなスピリチュアリティに貢献するにともない、深い喜びと解放を歓迎するのを助けます。

メンタルなレベルでは、パールコーラルは共同体の協力と統合された全体に関連します。私たちはそれを、自分自身に起きていることに気づきを持ちながら、同時に世界で何が起きているかにその気づきを拡張することができます、という視点で見ることができます。

共感もパールコーラルに関連します。2人のビーイングの間には共鳴があり、それは共通の人間性と相互依存を促します。

共感とは、分ち合われた状況です。意識の光がそこにもたらされるほどに、相手の痛みを感じる可能性が高まり、その痛みに関心しやすくなります。

共感の感覚とは、相手の痛みは自分の痛みであり、彼らの痛みに違いを作るために自分の内側で何かができることかもしれません。

有機体としてのコーラルは環境に非常に繊細であり、汚染をモニターする環境生態学グループの指針として使われます。

パールコーラルポマンダーは、私たちが環境の中でとても繊細になっているときに、私たちがそれに対処する能力をサポートします。

..... オレンジ&イエロー系ポマンダー

● P06 Orange オレンジ



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P06.html>

関連するイクイリブリアム



B026

B072

B082

色…オレンジ

香り…フルーティ、スパイシー、新鮮な香り

クリスタルのエネルギー…トパーズ、オレンジカルサイト、

サンストーン、タイガーアイ、ジャスパー

関連部位…泌尿生殖器官、排泄器官

オレンジポマンダーは、しばしば「退行の守護者」とか「遠い記憶の緩衝装置」と呼ばれます。

自分の存在の深みへの旅の途上の安全ネットとして機能することで、このポマンダーは、過去の知識への道を開くのを守護します。

とりわけオーラのヒーリングに適しており、あらゆる性質の深いショックによって引き起こされたエーテル体の裂け目を閉じる助けをします。（身体の左側）。

過去または未来に関して、オレンジ／トパーズポマンダーは、エーテル体のみならず、霊体、精神体、感情体、肉体のあらゆる側面のヒーリングに際して危険を取り除き、ショックを吸収します。

深い恐怖、特に胃や太陽神経叢チャクラの障害として現れる恐怖を克服するのを助けます。地縛霊を自由にして、彼らを安全にオーラの殻から解放することができます。

さらに、ヒステリーの傾向がある人の場合は、客観性と明晰性を活性化し、押しつけがましくなったり、他人をコントロールしようとする傾向を徐々に軽減します。

思春期や閉経期においてホルモンシステムが変化を経験するときに、このオレンジポマンダーを使用することをお勧めします。

夜尿症、トイレの訓練、また悪夢にも助けになります。

リビドー（本能に基づく精神的エネルギーと欲望）を刺激し、また依存や相互依存の問題、それに常用癖を解除するのを助けます。

またこのエッセンスは、自動車やコンピュータなどに関する技術不信を持つ人に非常に役立ちます。

印度、中東、エジプトでの過去世とつながるのを助けます。

【P06 オレンジポマンダーの体験談から】

四歳の息子がいますがかなり幼い頃から夜中に泣いたりうなされる事がほぼ毎日続き、自分も幼い頃ずっと悪夢を見続けていたので回避する方法はないか探していた所、このオレンジポマンダーを見つけました。

つける様になってから夜中に泣く事もうなされる事もなくなりました。

また、腰痛のある時に腰につけるとあら不思議に腰痛がなくなります。

今では毎晩家族でオレンジポマンダーをつけています。

（神奈川県の中年代／女性 ゆうりママさん）

これをつけると下腹部がしっかりと、体に芯が通ったような感じがします。ディープレックでグラウンディングしたあとにつけると、さらに下半身が強化されたように感じられます。体から緊張がとれ、リラックスできます。

香りもあたたかいオレンジの香りで、とてもホッとします。

（埼玉県の中年代／女性 匿名の方）

エネルギー的にショックや衝撃を感じやすいため、使用しました。

特に、胃に負担がかかりやすく、よく胃が緊張感で張り詰めている感じが認め、胃に使用しました。

『深い恐怖、特に胃や太陽神経叢チャクラの障害として現れる恐怖を克服するのを助けます。』と説明がありますが、オレンジポマンダーを手のひらになじませてお腹に近づけると、お腹の張り詰めていた感覚が瞬く間に抜けて、ホッと安心感が広がりました。

胃腸のあたりがゴロゴロと動き出し、肩の力が抜けていくほど、胃腸から緊張感が抜けるのが分かりました。

即効性と、エネルギーの変化と安心感に驚きました。

胃腸にストレスが溜まりやすい方や、エネルギーに敏感な方にオススメの一本です。

毎日胃腸にかかる負担を、1日の終わりに抜いてあげると良さそうで、常用しておきたいポマンダーです。（山形県の中年代／女性 あいさん）

● P07 Gold
「ゴールド」



色…ゴールド
香り…花のような、フルーティ、
森のような
クリスタルのエネルギー…
琥珀、金、ジンカイト、シトリン
関連部位…皮膚、消化器系、

ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P07.html>

関連するイクイリブリアム



新陳代謝のバランスをとる
ゴールドポマンダーは、生まれながらに持っている知恵が浮上してくるのを許します。
自分自身の直感とのより深い結び付きを促し、「内なる師」と接触できるように助けます。

ゴールドポマンダーは、生まれながらの知恵や過去の太古の知恵につながり、それを取り入れ、毎日の生活での意識表現でそれを使うための最もパワフルな協力者です。

古代の教訓を理解するために、たとえば、自分自身の「内なる真実」に向かって遠征隊を派遣するというようなときには、ゴールドのエッセンスはイエローポマンダーよりも強力な知恵と知識の源泉です。

このポマンダーは、知性とその判断（イエローの問題）を超えたところに人を移動させ、かわりに知恵とその結果としての必然的な見抜く力にフォーカスさせます。

このインスピレーションは、あなたを「真のオーラ」の領域内の「太陽神」や「偉大なる中心太陽」や自分の「生命力」とつなげ、霊的な謙虚さをもたらします。

エジプトでの過去世、オーストラリア原住民のアボリジニ族としての過去世、マヤ、アス

テカ、インカでの過去世とつながるのを助けます。

【P07「ゴールドポマンダーの体験談から」】

一番好きな色でずっと気になっていたゴールドを購入しました。
会社に着いてたまに気分転換のためにつけています。

柑橘系の爽やかな香りが脳内までリフレッシュさせてくれます。

でもただ爽やかなのではなく、温かみのある優しく深い香りでもあり、
その香りが自分を受け入れてくれるような気がします。

私は行動する前に考え過ぎる癖があつて…それがいいほうに向かえばいいけれど特に恋愛
面ではそのせいで「チャンスを逃す」ということも少なくありませんでした。

外見と内面のギャップがありすぎて男性に引かれることも多くあり、そのたび

「あの時なぜ…」

と考えては落ち込み、ついには恋愛ということ自体から距離を置いてしまつてさらにそれ

を悔やむという悪循環に陥っていました。

でも今はゴールドの力で自分からどんな声をかけたり新しい出会いを求めるべく行動す
るようになりました。

この子（ポマンダー）と出会わなかったら私は自分自身に自信を持てずに些細なこととい
つまでもああでもないこうでもないとかよく悩んで自滅する癖から抜け出せなかったの
ではないかと思います。（千葉県の30代／女性H3さん）

体験談を拝見し、今の自分に必要な気がして、このポマンダーを選びました。

明るいオレンジ色や、優しい柑橘系の香りも自然に気に入り、お風呂にも入れていました
が、はじめは特に変化を感じていませんでした。

ところが、しばらくたって振り返ってみると、食べることや料理を、今までになく楽しめ
るようになっていたことに気づきました。

情報誌で見たお店に行ってみたり、使ったことのない食材にチャレンジしてみたり…。

ずっと叶えたいと思っている夢に関しての行動は全然できていないのに対し、食に関して
はかなりの幸せを感じられるようになっていました。

そしてあるとき、引き寄せの本を読んでいて、行動よりも自分がどういう気分にいるかが大事、というような内容の文章が目に残りました。

私はこれまで、夢に対して、サイドブレーキがかかったままの車を発進させようとするような、辛い気持ちでしか向き合えなかったのです。

行動はもちろん必要ですが、辛い気持ちのままいくら頑張っても、うまくいかないのは当然だと気づきました。

かつて、夢に向かって頑張っていたころ、病気やケガ、肌のトラブルに絶えず見舞われていたのも、そんな心の状態のせいだったのかもしれない。

オーラソーマに出会って以来、ネガティブな考えにとらわれることがだいぶ減りましたが、夢に関しては、まだ何か引っかかっているものがあるようです。

今しばらくは、夢をいったん手放して、幸せな状態に慣れることが必要なのかも…という気がしています。

いずれ、夢への行動も幸せな気持ちでできる日が来ると信じて、自分の感情に向き合っていきたいと思います。(静岡県の30代女性匿名の方)

● P08 Yellow

イエロー



色…イエロー

香り…フルーティ、レモン、森のような

クリスタルのエネルギー…琥珀、フロアライト

(蛍石)、黄水晶(yellow quartz)、トパーズ、シトリン

関連部位…あらゆる形態の神経症、憩室(動物の消化管などにできた袋状の付属物)

および裂孔のヘルニア、糖尿病、また肝臓、腎臓、膵臓のあらゆる状態に適します。

ここで購入できます

⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P08.html>

関連するイクイリブリアム



イエローポマンダーは、マインドを整理し、あらゆる状況下で明晰な展望と生来の知恵をもたらします。

サンピールはほとんど即座にその影響を感じます。

またそれらの個人にとってはゴールドンレイより優れた”相互教育“の守護者もなく、またそれ以上に元気付けてくれるものもありません。

このイエローエッセンスは、偉大なる中心太陽から引き出され、太陽神経叢すなわち本人のエネルギー場／プラーナの同化装置によって処理されます。

本来、このエッセンスは黄金の光線 (Golden Ray) による心身の再活性化装置であり、栄養補給やエネルギーの摂取に関連する問題のある人に有益です。

これはわたしたちの存在性にとっての生命力であり、「真のオーラ」は身体のゴールドエリア (2番目と3番目のチャクラの間) にあります。

太陽は火を表すので、これは獅子座、すなわち火の象徴に結びつきます。

イエローは、呼吸やブリージングによって、より多くのエネルギーを生み出すことを援助

します。

官能的な喜び、すなわち、感覚器官をとおして喚起された喜びをもたらします。

神経的な落ち込みや季節的な落ち込みに対して効果があります。

理屈に合わない恐怖や神経症の克服に有効です。

喫煙、飲酒、またはコーヒーなどの習慣を止めようとする過程を助けてくれます。

オーストラリア原住民 (アボリジニ族)、グノーシス派 (キリスト教の一派)、エッセネ派 (ユダヤ教の一派)、古代エジプトとピラミッドでの過去世とつながるのを助けます。

【P08イエローポマンダーの体験談から】

イエローのポマンダーは、バイアルのセットで購入しました。

イエローひとつについての体験なのでこちらに書かせていただきます。

最近、ゆつくりとすこしずつやっていくことが多かった私にとってはあり得ないくらい忙

しく、頭を働かせつ放しで目の前がぐるぐるする思いでした。

入浴をシャワーだけで済ませないと時間がもったいなくてどうしようと思った時、シャワーでもポマンダーやクイントを浴槽付近に垂らしておいて香りやエネルギーを体内に取り入れようと思いつきやり始めました。

思考を働かせ過ぎて、私が私でなく、私自身は今どこにいるのかすら分からなくなり、気分を落ち着かせることなど出来そうになかったのですがイエローのポマンダーを使つてシャワーした時ぐるぐるしていた思考がパッと止まって、とても強く『ここにいる』と感じました。

自分がここにいると認識した時、深く安堵しとても楽な気分になりました。

そして私が『ここ』に戻つてこれたおかげで、喜びを感じることが出来ました。

この体験は忘れられません。

忙しくてたまらないのに私が『ここ』にいたことが、本当に幸せに感じました。

(兵庫県の20代女性ぐりすさん)

次々と取りかからないといけない書類があるのに、なんか頭が疲れていて、時間ばかりかかる時つてあります。

そんなときにこのポマンダーは、私の大切なサポーターです。

このポマンダーをまとうことで、なぜか無理なく、さくさくと仕事が進みます。

それで、わたしは、ちょっと効率が落ちてきているなと思うと、このポマンダーを使います。

不思議と集中力が戻ってきます。

ずっと力が出せる・・・そんな感じです。

香りも柑橘系で気分転換にもなります。

無理をしながらやってしまうと終わった後に疲れがでるものですが、そんな疲れは残りません。

自分にもやさしいし、周りにもやさしいのです。

職場だとかこういう香りものを使ったら周りにどうかなとちょっと心配でしたが、使ってみると平気でした。

長く香りが残るわけではないので、不快感を与えないどころか、

「ふわっとお花の香りがしていいわ」と言ってくれました。
非常に使いやすいです。

ポマインダーを仕事で使い始めて、もう3年以上となります。
最初購入するときは、お値段が高いかないと思いましたが、使うのは3滴なので毎日使っても1年以上持つので全然高くない。

今では、欠かせない私のツールとなっています。(三重県の50代／女性ななえさん)

グリーン系ポマインダー

● P09 Olive Green オリーブグリーン



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P06.html>

関連するイクイリブリアム



色…オリーブグリーン

香り…新鮮な、ハーブのような、森のような

クリスタルのエネルギー…アダマイト、

エピソード (緑簾石)、ひすい

関連部位…肺、横隔膜、太陽神経叢

オリーブ ポマインダーは太陽神経叢からハートへの橋を造ります。この橋は男性と女性の両方に新しい女性的な指導力を生み出します。

男性でも女性でも「女性的」という言葉は右脳または身体の女性的側面の特徴を指します。わたしたちは自分の直感力（イエロー）を、自分の感じやハートのセンター（グリーン）と接続する能力にアクセスできますが、このことからオリーブが生まれます。

このように、オリーブは自分の感じについての自己主張を強めるため、男性が用いるのに非常に適しています。

またオリーブ ポマンダーは、人生の岐路に立たされている人や、特に決断をくだすという過程にいるすべての人にお勧めできます。

これは自己智を活性化します。すなわち、他人の真実を生きるのではなく、自分にとって何が正しいのかを見いだすのを助けてくれます。

免疫システムを刺激し、そのバランスをとります。

アトランティスや他の先史時代の文明での過去世や、中国、イスラエル、地中海諸国での過去世とつながるのを助けます。

【P09オリーブグリーンポマンダーの体験談から】

エメラルドとはまたひと味違った性質の優しい香りのポマンダーです。

人との関わりで、対人恐怖や、どうしても深い部分で手放せないプライドが邪魔をする時にどうしたら本質的な部分から違う愛情関係を築けるようになるんだろう？と悩んだときに、学びたくて使い始めました。

自分のスペースを心地良くしてくれて、自分のたましいを豊かにする個人の時間を大切に
する感覚と繋げる所も助けられました。

愛や優しさ、親切、自分らしさ、助け合いなどを表現する時に、どうしても本当はひとが
恐いと思ってるのに優しく笑おうとしてる自分の違和感のある雰囲気が出てしまったり、
高慢さはやめようと思ってるのに深いたましいレベルの心根では、高いプライドが邪魔を
していました。自分が自然な安らかさを感じながら、壁を越えて新しい自分になる事を
手伝ってくれた気がします。

個人的には、完成度が低くて恥ずかしくても、作ったものを出店して、参加して楽しむ事
が出来ようになりました。

最高の出来を求めていつまでも参加しないているより、勇気を出して参加して経験値を増やしたり、経験の感動からまた作る元気をもらったりと、恥ずかしがらずに楽しく、下から出発出来るようになったのです。

貴重な体験を学ばせてくれたポマンダーです。（福岡県の30代～女性 雨さん）

オーラソーマが好きで数年前からポマンダーを家族みんなでシェアしています。

ある日の歳の娘がオーラソーマの小冊子（娘の愛読書）を持ってきてオーリーブグリーンのポマンダーを指さし「これ欲しい」と言いました。

もっぱらピンク色の物ばかり身につける娘に何が起こったのか？と驚きました！

ポマンダーが届いてからは、毎日オーリーブグリーンのピンクポマンダーの順に使って満足の様子です。私も使っていますが、とにかく優柔不断な私が前よりもスムーズにいろいろなことができてるように感じます。（石川県の40代～女性 ファウンテンさん）

● P10 Emerald Green

エメラルドグリーン



色…エメラルドグリーン

香り…薬のような、暖かい、森のような

クリスタルのエネルギー…マラカイト、

モルダヴァイド、エメラルド

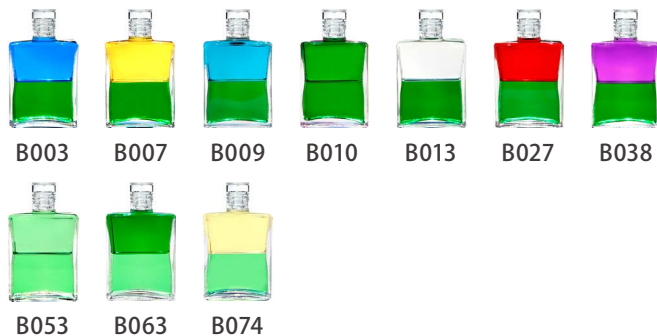
関連部位…免疫系、心臓、肺、喘息、

気管支炎

ここで購入できます

⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P10.html>

関連するイクイリブリアム



エメラルドグリーンポマNDERは「私はいる」であり、道、真理、生命を指し示しています。

自分自身の真実と方向への気づき、すなわち「なんじ自身の自己を真実ならしめよ」を明らかにすることによって、新しい展望を勇気づけます。

エメラルドには、オーラを鎮静させ、中心に根付かせ、バランスを取る効果があります。そのため、エメラルドは意志決定に際しての、特に、どちらに進んでいいかわからないような人生の岐路に立たされたときの、大きなツールになります。

自分のスペースを与えてくれ、かつそれを守護してくれる素晴らしいエッセンスです。また自分には時間と空間が与えられていて、今この時とこの空間が、安全でかつ尊重されている、と感じさせてくれます。

自己啓示のプロセスに対するこの支援によって、さもないれば難しかったと思われる自分の内なる存在という側面に目を向けることができるようになります。

エメラルドを使うことによって、内なる存在に対して責任を取ること、またそれに意識を

向けることができます。

ヒーリングやエネルギーに働きかける仕事に携わっている人、あるいはプロとしてカウンセリングを行っている人は、次のようにエメラルドを使用します。

セッション前には集中できるようにこれを用い、セッションの後にはそれぞれ自分のスペースに戻るように、自分とクライアントの両方に用います。

エメラルドは呼吸を拡大しますから、ハートを開いて鎮静させます。

エメラルドグリーンは、中国、イスラエル、ギリシャ、スペインでの過去世につながるのを助けます。

【P10エメラルドグリーンポマNDERの体験談から】

B038 のボトルと共に注文しました。

針葉樹のようなすっきりした香りで、リフレッシュした気持ちになります。

私の場合、短時間で多くの作業をこなさなければならぬ場面で、焦って混乱しがちだったのですが、以前に比べて、一つの作業に集中して取り組むことが容易になった気がします。

パソコンにたとえると、たくさんのソフトを常時起動させていたのが、作業に応じて一つずつ立ち上げるようになった感じです。

ハートのスペースという言葉も最初はぴんと来なかったのですが、なんとなく感じられるようにはなってきました。

他の人の批判的な意見や、自己否定的な思いで、一時的には落ち込んでも、それらとは関係なく、ニュートラルな部分がしつかりと心の中に残っている感じがします。

今まで、過去に否定された思いを引きずっていて、取り組めずにいたことがあったのですが、最近になってようやくチャレンジできるようになりました。

これからもエメラルドグリーンのポマンダーにサポートをもらいながら、楽しく続けていきたいと思います。（静岡県のお30代／女性匿名の方）

初めてオーラソーマをやり始めたとき、使い始めたイクイリブリアムボトルにもものすごく

癒される気がして、これにポマンダーも使ったらとても守ってもらえるのではないかと思い、4本のイクイリブリアムボトルのうち、1本目のボトルがBOTY勝利であったので、下の色に対応するこのエメラルドグリーンのポマンダーを使い始めました。

今は4本目のワーク中でエメラルドグリーンのポマンダーも2本目に突入しましたが、心境の変化は大いにあったように思います。

私は今年度の4月に異動してから、毎日の生活に全く余裕がありませんでした。

仕事を引き継いだ前任者は土日に内緒で出勤したり、サービス残業を当たり前に行っていたため、引き継いだ業務量がとてつもなく多く、また、自分の仕事を後回しにしても窓口にとにかく出ると言われており、立場的には私の下に2人部下がいるはずなのに、なぜ私が下っ端の仕事をし、サービスで自分の時間を犠牲にしてまで仕事をしなくてはならないのか。前任者の言い付けを守らなければストレスを溜めることもなかったのですが、前任者の発言は呪いのように自分に降りかかっていました。

仕事のことを思い出さなければ家では基本リラックスして過ごすことができたため、仕事中、トイレに立って手を洗った際は必ず着けるようにしていました。

ポマンダーはつける行為を含め、そんなせかせかしないでいいんだよ！のんびり行こう

よ！と言われていた気持ちにさせてもらってました。

このポマンダーを付け始めたときは、男性が髪につけるポマードの匂いに似ている気がして、だからポマンダーというのかな？と思っていましたが、ポマードというより、松のような、森林浴をしているような匂いに似ている気がして自分の周りを消毒してもらっているような気持ちになりました。

ポマンダーを使用した8月から6ヶ月経ちますが、前任者からの呪いが解けて来たのは4月から10ヶ月経ったからか、ポマンダーを使い始めたからかは分かりませんが、仕事でのストレスの多い私にとってこのエメラルドグリーンのポマンダーは、自分がリフレッシュすることのできる大切なお守りです。(埼玉県の30代女性ミシェルさん)

ブルー系ポマンダー

● P11 Turquoise

ターコイズ



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P11.html>

関連するイクイリブリアム



色…ターコイズ、青緑(トルコ石)

香り…甘い、スパイシー、新鮮な

クリスタルのエネルギー…アクアマリン

関連部位…免疫システム、心臓

ターコイズポマンダーは、ハートのチャクラと喉のチャクラの間のオーラレベルでの結

合です。

ターコイズは、新しいハートすなわち超越的ハートのセンターであるアナンダカンダの働きを活性化します。

ターコイズポマンダーは、未来の情報とつながるのを容易にします。

自分の内なるガイドと接触できるようにしてくれます。

新しい技術を使って仕事をする人を支援し、そのような仕事で出てきやすい劣等感を解消します。

新聞、テレビなどのメディアにかかわる人々（たとえば技術担当者のような裏方も含む）に適します。

創造性を妨げているものを取り除き、舞台などで上がるのを防いでくれます。

ターコイズは外国語を修得しようとする人にも効果的で、すでに持っている外国語の知識を恥ずかしがって活用できない人たちを勇気づけます。

喘息や気管支炎といった症状の場合は、氣道を調和させます。

自分のフィーリングにつながり、新たなより高いレベルの正直さで自分の感情を表現できるようにしてくれます。

アトランティス、レムリア、その他の有史以前の文明での過去世につながるのを助けます。

【P11ターコイズポマンダーの体験談から】

わたしは、ターコイズに苦手意識がありました。

それは、オーラソーマのカウンセリングを10年くらい前受けたとき、2番目のボトルで、つかったところ、自分の問題点・自分で受け入れ難いこと・をまざまざとみせつけられて、強いショックが起ったのです。

私は、自分に、ねたみ・敵対心・ライバル心・上から目線の批判精神・否定という負の感情を向けてくる人のことを極端に恐れ、そういう人の存在が自分から切り離せないようになっってしまったんです。

そういう他人の負の感情に囚われてしまいました。

自分が自分のやりたいこと・好きなこと・幸せになるためのことをするとき、わたしの頭のなかには、ストレスで混乱し、頭や神経をすり減らしながら、そういう相手から認めてもらおう許可してもらおうと、いつのまにかしてる自分がいて、身動きがとれなくなったり、エネルギーをそっちのムダなことのように費やしてしまつて、好きなこと・幸せになることに費やすことができなくなつてました。

今は、突然ひらめいて、それがわかつたんです。

そんなどうでもいい人間に気をつかつたり、神経すり減らすことがムダで馬鹿馬鹿しい。

ある本に、自分をけなす人50人にかこまれて、一生過ごすか、自分を肯定してくれ応援してくれる人50人にかこまれて過ごすか、どちらの人生が価値があるかは明白です。

と書かれていて、魂の底からわかりました。

その本には、続けて、自分にとって、いい雰囲気でないなストレスだなと感じたら、そういう苦しむ人間関係から、離れていいのです。

それを、我慢して、そういう人間と付き合い、みじめな鍛え方を自分に課す必要はないのです。と書かれてました。

いままでは、そうだとわかつていても、ぼんやり弱弱い納得の仕方でしたが、今、腹の

底から、魂の深みから、そうだとわかつた☆

そうすると、不思議なことに、ターコイズの香りが心地良く、ミントの清々しさ、清涼感がわたしを

応援してくれてるように感じます☆

だれかの、参考・少しのきっかけになればうれしく思います。

(和歌山県の30代女性沙羅双樹さん)

或るワークショップでターコイズのポマンダーを使用する機会がありました。

その時、自分でも不思議なくらいアイデアと集中力があふれてきて、気持ちを自由に表現することができました。

それまでずっと心の中に引つかかっているものがあつて、創造性が発揮できなかったため、その体験で心はかなり解放されたと感じました。

またその感覚を味わいたくて購入しました。

主に休みの日など、自由な時間が取れるときに使っています。

活動的になれて、有意義に過ごせる気がします。(静岡県の30代女性匿名の方)

● P12 Sapphire Blue
サファイアブルー



色…サファイアブルー（スカイブルー）

香り…甘い、森のような

クリスタルのエネルギー…アクアマリン、

ブルーアゲイト（青めのう）、サファイア

関連部位…首、喉、甲状腺

ここで購入できます

⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P12.html>

関連するイクイリブリアム



サファイアブルーのポマンダーは、コミュニケーション、つまりより高いコミュニケーションの守護者です。

その必要が大きければ大きいほど、それだけ守護する能力が強力になります。

これがわたしたちの存在の最も重要な領域のひとつであるのは、それがあらゆる意味で自分が何者であるかの表現に結びついているからです。

「野の百合を見よ、彼らは紡がず、何を求めることもない。

あなた方は彼らより大いなる者ではないのか？」

とはキリストの言葉です。

サファイアブルーは守護し、落ちつかせ、自分と他人に対する寛容を保護します。

インスピレーションを刺激し、内なるガイダンスを信頼します。

特に、変容の時期におけるひどい苦しみを軽減します。

これは透視者たちの究極の守護者であり、歴史の記録が証すところでは、ブルーは世界の多くのイデオロギーや宗教に結びついています。

聖地やキリストにかかわる、「ソロモンの雅歌」、「シャロンの薔薇」、そして特に「野の百

合」の知恵です。

サファイヤは、公衆を前に話したり教えたりすることを支援します。

サファイヤブルーのエッセンスは、東洋のすべての神秘主義を抱擁しています。

これは死と生の間の連続体を移行したり伝送するには不可欠のものであり、本来、再誕生や産婆的な状況においてだけでなく、死んでゆく人々に働きかける人にとっての素晴らしい同伴者です。

この宝物の中にあるものは、自ら苦しみ、また困難に際して助けを求めている人々へのメッセージです。

肉体的、感情的な抵抗力を強化し、権力を持つ存在に対して困難を感じている人を助けます。

イスラエルでの過去世、またはユダヤ人の家庭に生まれていたときの過去世とつながるのを助けます。

【P12 サファイヤブルーポマンダーの体験談から】

このポマンダーを購入したのは、先達で購入していたイクイリブリアムの対応ポマンダーだったから。

使っていても変化がよくわからない。サファイヤブルーが来てから数か月はそんな印象のポマンダーでした。

ある日、風邪をひいて喉と気管支をやられていたときにこのポマンダーを使ったところ、喉と気管支の違和感がスーッと取れていくのがわかりました。

あまりに突然に症状が和らいだ事に呆然としたことを覚えています。

そこでハッと気づきました。

今の職場に配置された▲年程前から突然、体調を崩すとすぐに喉や気管支にそれが現れ、2週間から時には一ヶ月くらい喘息のような症状が続いていたのです。

突然なぜ？年のせい？などと思っていました…。

ブルーの色は喉のチャクラ。喉のチャクラはコミュニケーション。ああ、そっか、そういうことか。と腑に落ちました。

人間関係が難しい職場で、中でもダントツに気難しい人の隣の席で毎日働き、自分では気にしていないつもりながらも知らず知らずのうちにストレスをため込んでいたこと。他人に対しても、自分に対しても、非常に狭量であった自分を、サファイヤブルーのポマンダーが気づかせてくれました。

サファイヤブルーをいじだして、喉や気管支までくる不調の回数は激減しました。気難しいと思っていた人も一時期よりは勢いを弱め、なによりすべてに寛容であれという意識を持てたことで自分自身抱えるストレスの多くから解放されました。

爽やかで甘い香りのサファイヤブルー、なかなかのすごいパワーを発揮してくれました。

（福岡県の30代／女性匿名の方）

私はどちらかと言えば社交的で、オーラソーマの商品を使うなら、ネガティブ分野を克服する用にと思っていました。

なのですが、定期的にこの水色が気になり…内容を確認しようと読んだ一文に、『より高いコミュニケーション』とあり、体験したくて購入しました。

感情の乱れた会話でなく、落着いた思考の元で建設的な会話が出来たなら…そんな期待を

込めて（笑）

使い始めの頃は特別なことも無く、ただ使用していました。

ですが、職場で自分らしく、堂々と意見を述べたい時に、緊張や圧迫感で思うように言葉が出ない、そんな時に落ち着いた会話に持っていきやすくしてくれる。まさしく、より高いコミュニケーションの守護だなど、振り返って思えることがあったことに気付き、一本を使い切った今では、必需品のようなものに。

また、思うようにいかなくて、イライラしている時にも最適です♪

ストレスが強い時は、ポマンダーを広げた手のひらで鼻、口を覆い、ゆっくりと深呼吸を繰り返してみてください。 とても頭がスッキリします！

後は、周りに怪しまれない範囲で（笑）手のひらをストレッチのように後頭部、頭上、こめかみ、喉位置にふわりと浮かせて移動させると、より長く気持ちが安らぎました。

私はストレス溜めやすいのか、こめかみ辺りに来るとなぜか頭がビリビリします☆

何気にストレス軽減にも役立って、お気に入りの一本です♪（*MOMO*さん）

● P13 Royal Blue
ロイヤルブルー



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P13.html>

関連するイクイリブリアム



B096

B097

色…ロイヤルブルー（藍色）

香り…甘い、森のような

クリスタルのエネルギー…フロライト（蛍石）、ラピスラズリ

関連部位…松果体、第三の目

ロイヤルブルーポマンダーは、あなたを開いて想像力と信じられないほどの直感力とつ

ながることを可能にします。またより大きな同情と共感の能力を生み出すことに役立ちます。

このロイヤルブルーのエッセンスは、別にアジナチャクラとも呼ばれる第三の目への通路です。

本来これは、夢のワークや透視力で全面的な触媒として働きます。

明晰な夢見を促したい場合は、夜眠りに就く直前に、ω滴を少しの水に混入して、自分の部屋にスプレーしてください。

またこのポマンダーは、目、耳、鼻などから入ってくる官能的な感覚も強化します。

ロイヤルブルーは、極端な孤独という圧倒的な感覚を克服するのを助けてくれます。

けれども、孤独によって保護するレッドポマンダーのエネルギーと違って、ロイヤルブルー

ポマンダーは、保護を与えながらも扶養するエネルギーが中にとどまるようにします。

大部分の耳の障害（耳の痛み、難聴、耳鳴りなど）を軽減します。

なぜか音楽を聴く喜びを強化します。

ロイヤルブルーは、一般に過去世に触れるサイキック領域に対して人を開きます。

過去世の情報が手に入る場所まで到達しにくい人たちを援助します。

イスラエルでの転生とつながるのを助けます。

【P13 ロイヤルブルーポマンダーの体験談から】

ロイヤルブルーは大きいサイズを買った数少ないポマンダーの一つです。

初めは買うつもりありませんでしたが、自分の心の転換期とともに定期的にこの香りを求めるようになったので、追加しました。

この生薬のような、夜の森のような独特の香りは頭をリセットさせるのに最適です。

グリーンの少しスーツとしたハーブの癒しとは違い、深い海の底にいるような癒しを感じます。

ちよつとクセがあるので、私はあまり日常使いで香る感じではないのです。

寝る前にゆっくり時間を取りたいとき、または家でゆっくりしたいときに使うようにして

います。この時間をとった後はこめかみのあたりがすっきりします。

迷いや悩みも意識できるときもあれば、無意識のうちに溜め込んでいるこんがらがっている場合があると思います。

ロイヤルブルーはそんなこんがらがった紐をほどこいて、開いてくれるような気がします。

（埼玉県の20代女性サンさん）

ヴァイオレット&マゼンタ系ポマンダー

● P14 Violet ヴァイオレット



色…ヴァイオレット（紫）
香り…ヴァイオレット
（古いタイプの香り）

ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P14.html>

関連するイクイリブリアム



クリスタルのエネルギー…アメジスト、ダイヤモンド、水晶
関連部位…頭蓋、神経系

ヴァイオレットポマンダーは、クラウンチャクラと第一のチャクラ、つまり一番上と一番下をつなげます。

「ありであるものすべて」を含むヴァイオレットのエッセンスは、知覚と気づきの開示者であり、アーカシックレコード（人類の過去と未来のすべての集合的知識を保持する宇宙的記録）につながることを可能にします。

ヴァイオレットのエッセンスは普遍的なるものへの通路であり、過去、現在、未来に関するマインドの概念を置き放ちます。

本来これは、時間の橋を飛び越えた直接の通り道で、あらゆる記憶を現実にします。

これは内なる至高の実存に触れるエーテル的実体であり、あらゆるレベルの限界を乗り越えることを可能にし、縛り付けていたものときほぐします。

それが幻影であり、ただひとつの時（今）しかないことを認識します。

あらゆるものに対する尊敬へ、そして最後には静けさへと導きます。

ヴァイオレットは思考のプロセスを自由にし、混乱したあるいは慌ただしい心をきれいにし、やっかいな頭痛や偏頭痛を軽減します。

退屈を克服して新しい経験につながることを可能にし、日常生活の中の美や驚きに気づかせます。

古代の記憶の貯蔵庫や第三の目を保護するには、ヴァイオレットポマンダーを使つてください。

魂のスピリチュアルな側面に関係する過去世の体験につながることを助けます。

【P14ヴァイオレットポマンダーの体験談から】

昼間はあまり手に取らないのですが、就寝前には使うことが多いです。

常にあれこれと考えてしまうところがあるのですが、これを使うとスーッと思考が落ち着

きます。それまでむき出しになってオーバーヒートしていた頭がひんやりとしたものに包まれて気持ちよく落ち着く感じ。なかなかやみつきになっています笑

偏頭痛にはセラピスベイの方が私は効果があったのですが、こちらは寝付きをよくしてくれ、より深く眠れる気がします。(埼玉県のお代へ女性匿名の方)

ようやくバイオレットの香りがしつくりくるようになりました。

最初はポマンダーのバイオレットが、ちよつと苦手でした。どうも薬感が強くて。

ですが、もう記憶をなくしたいって思うほどよくよする私には、やはり神経や胃と繋がるイエローと同時に、頭をクールダウンしてくれるバイオレットも必要でした。

自分でも辛いのですが、頭で先々の不安から目の前の不安を次から次へと並べて考えてしまうのが癖で、なかなか治りません。

「ああしたらこうなるかな…でもこうしたらこうなっちゃうかも…いや、あれも…」

なんて考えていると、終いには「あああああ」と勝手にオーバーヒートしてしまいます(笑)体は何もしていないのに本当に疲れます。寝床に入っても、当然眠れません。

そんな時、パールのちよつとクラつとしそうな薬っぽいハーブの香りがフワッと頭を

鎮めてくれて、落ち着くようになりました。

これが続けていくと、だんだん右往左往している思考がゆっくり統合していくようで、考える振り幅が少なくなる気がします。

過度な神経質は自分をすり減らすので、バイオレットはそれを抑えてくれる大事なアイテムのひとつです。(埼玉県の30代女性サンさん)

● P15 Deep Magenta
ディープマジェンタ



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P15.html>

関連するイクイリブリアム



色…ディープマジェンタ (濃い赤紫)

香り…フルーティ

クリスタルのエネルギー…ガーネット、ルビー、スズライト

関連部位…身体全体

ディープマジェンタポマンダーは、自己実現と、自分の人生の目的への気づきに導きます。別名ソウルスターチャクラとも呼ばれる、肉体の外、頭の上にある第八チャクラに触れられるようにします。

このソウルスターには、個々の魂の潜在可能性と目的が中に書かれている聖なる青写真が納められており、ディープマジェンタはこの部分につながれるようにします。

ディープマジェンタは本能と知性を統合します。

日常の小さな物事の大切さに注意を向けさせ、それらに愛をもって関われるように助けます。

何をするかだけでなく、それをどのようにするかも同じように重要であることを教えてく

れます。

すべてのレベルにおいて気づきの質を豊かにし、理解をもたらします。

ディープマジェンタポマンダーは強壯剤でもあり、落ち込みの後に戻ってくるポジティブなエネルギーを強化して、守護の効果をもたらします。

自然に同調することや、深い瞑想状態に入っていくことを助けます。

瞑想の後これを用いると、言葉で言い表すことのできない経験に統合をもたらします。

古い家族の行動パターンについて明晰にとらえることができ、自分にあつた新しいやり方で行動できるようになります。

フィリピン、ハワイ、南米、日本、オーストラリア原住民としての過去世、フンザの過去世とつながることを助けます。

【P15ディープマジェンタポマンダーの体験談から】

ディープマゼンタポマンダーを一言で言うと、自分自身の陰と陽のバランスを整えてくれた存在です。

例えば、ピリピリしている時にディープマゼンタポマンダーを使用すると、浅くなっていた呼吸が深くなり、地に足が根を張るような落ち着きを感じます。だから、思考や気持ち忙しい仕事からプライベートに切り替えができない時に助けられています。中でも、眠る前に使用すると眠りの深さと翌朝の快適さが違います。この点が、**「陽」を「陰」にシフトしてくれる**なところだと思います。

逆に、ディープマゼンタポマンダーが**「陰」を「陽」にシフトしてくれる**と思うところは、エネルギーを満たしてくれるところです。例えば、グツタリ疲れている時に使用すると、不思議とエネルギーが自分の中にフワッと湧いてきたり、笑いだしたくなったり……。自分がスロウダウンしている時はもちろんですが、あれこれ行動をし始める朝に力をもっています。また、仕事中にうまく思考や気持ちにエンジンがかからない際に使用すると、集中力と創造力が生まれてくるように思えます。

そういったディープマゼンタポマンダーの陰陽バランスを整える副次的な効果かもしれない

ませんが、自分の「気づき」と「理解」の深さやスピードが、人間関係において変わったと思います。「より自分の周りの人の事が見えるようになった」「理解できるようになった」と同時に外側の状況に一喜一憂せず、左右されにくくもなったようです。でもそれは、決してドライになったのではなく、より大きな気持ちで、「肝っ玉母さん」のように相手と自分自身に向き合えるようになったのではないかなと思います。

まさに、ディープマゼンタポマンダーの「すべてのレベルにおいて気づきの質を豊かにし、理解をもたらします」「日常の小さな物事の大切さに注意を向けさせ、それらに愛をもつて関われるように助けます」というのが体感できているようです。本当に私に必要なだった大きな存在のポマンダーです。

実は、オーラソーマのリーディング時に一番目に選んだ「B100 大天使メタトロン」に呼応するポマンダーだった、というのがこのディープマゼンタポマンダーを使い始めた理由です。「B100 大天使メタトロン」はなんだか怖いイメージなのですが、ディープマゼンダの大きな優しさをポマンダーを通して感じたし、大丈夫かな……そろそろ使ってみようかな……と、ちよつとドキドキしています。(埼玉県の30代女性シロリクさん)

ディープマゼンタのポマンダーは、パラスアテナのクイントエッセンスと一緒に使いました。

パラスアテナの体験談でも書かせていただきましたが、当時、感覚的にとても惹かれる人がいて、その人と少しでも仲良くなりたかったからです。

『ディープマゼンタポマンダーは、自己実現と、自分の人生の目的への気づきに導きます。』とあるように、このポマンダーとパラスアテナのクイントエッセンスを使ってから、おそらく私の人生は、自分の人生の目的に沿うように、軌道修正を始めたのだと思います。オーラソーマのアイテムたちを本格的に使用させていただくことになり、これまでの人生で、自分の自分の目的と沿っていないくて、不具合が起きていた部分が、自己成長と共にどんどん変化していきました。

それは、その変化が始まり約1年が経った今も続いており、1年前の自分と比べると、びつくりするほど内面も状況も良くなっています。

『ディープマゼンタは強壮剤でもあり、落ち込みの後に戻ってくるポジティブなエネルギーを強化して、守護の効果をもちます。』とあるからでしょうか、このポマンダーは、使用すると深い安心感と、自己肯定感を感じます。

『それでいいんだよ』と、不安になっている時に、自分自身を優しく見守ってくれるようです。

これからも、さらに自分の人生の目的に沿っていけるよう、オーラソーマのサポートを受けながら、励んでいきたいです。（山形県の30代／女性あいさん）

● P16 Magenta

マゼンタ



ここで購入できます
⇒ <http://artbeing.com/aura-soma/pom/P16.html>

関連するイクイリブリアム



色…マゼンタ（明るい赤紫色・紅紫色）

香り…花のような香り

植物…ゼラニウム、イランイラン、ダマスクバラ

クリスタルのエネルギー…ローズクウォーツ、ウォーターメロン・トルマリン

この「上からの愛」は、私たちの魂のエネルギーを身体性、物質性の中に、あるいはその方向へと降ろし、グランディングさせることをたすけます。

私たちの上にある、頭頂の上の感覚こそが愛の源であり、このポマンダーは、私たちは上からの愛を利用できるのだということのリマインダーとして働きます。

実際には、それは私たちがするすべてのちいさな行ないに、自分の愛と注意を向けることです。

たんに気づきやマインドフルネスの形だけでなく、自分が扱うすべての無生命の対象にも

配慮を向けることができるその程度という意味です。

何であれ私たちが小さなことのなかで行うことは、その同じ気づきがより大きなことでも受け取ることが可能になります。

このポマンダーの使い方は、私たちが自分の本質、自分の核心に触れるのを助けてくれることでしょう。

【P16マゼンタポマンダーの体験談から】

マゼンタのポマンダーは、バラの香りにうっとりして4ヶ月で使いきってしまいました。香りがとても良いです。

接客業で毎日お客様の気持ちに寄り添えるよう仕事に取り組んでいましたが、エネルギーを消耗しているなど感じていたときに手に取ったのがマゼンタのポマンダーでした。

毎日、仕事の前や休憩時間に欠かさず使用しておりました。使う度に、お客様のお気持ち

に寄り添うことがますます楽しくなってきました。

ちよっと今日はエネルギー使ったなーと思ったときにはマゼンタのポマンダーを着けてエネルギー補給。マゼンタは愛を持って人に接することを助けてくれます。そして、普段忘れがちだった自分への愛や労りも思い出させてくれました。マゼンタを使っている間は自分にも他者にも慈しみの心で接することが出来た気がします。オーラにバラのクッションを敷いているかのように、愛情深い自分でいられた気がします。恋人との喧嘩が減ったのも、マゼンタのポマンダーのお陰様かも。(笑)

甘くて良い香りを楽しみながら、愛情深い自分になれるので良いことです。常に手元に置いておきたいポマンダーのひとつです。(奈良県の20代女性匿名の方)

マゼンタのポマンダーは、芳しい薔薇の香りがして、使うたびに癒されたり、うきうきした気持ちにさせてくれました。

そして、使用すると他のどのポマンダーよりも優しく包み込んでくれるのを感じ、身体が暖かな愛で包まれるのを感じて、とても安心しました。

ただあるがままを許してくれるような、無限の愛で包んでくれるような、そんな感覚にな

ります。

私はよく、未来への期待と不安を抱いたまま今を過ごし、逆に今をおざなりにしてしまう（たとえば、未来のことをあれこれ考えたり悩みながら今を費やしてしまう）ことがよくあります。

そうすると、いつも今を生きることができなくて、せつかくの今この時をただ無駄にしてしまう・・・それが嫌でした。

それでもどうしても未来への不安の方が勝り、

今を大切にするより未来のことを考えてしまっていたのですが、マゼンダのポマンダーは、そんな私に「心配しなくてもいいんだよ。すべては計画どおり。」と教えてくれました。

「すべては計画どおり」。

その言葉に、とても安心させられました。

確かに、振り返れば、無意識に行なっていたことが後でちゃんと役に立っていたり、無駄なことなど何ひとつなかったり・・・すべては計画どおりだったのです。

だから、未来のことは計画に任せて、私は今自分の目の前に与えられたことを一生懸命こなそうと思いました。

一人で生きているんじゃないこと、たくさん存在にサポートしてもらいながら生きていることを教えてもらえたようで、肩の荷がおり、今は心強さや安心感をとても感じています。

マゼンダのポマンダーが、大好きになりました。

香り、その暖かさや安心感もとても好きで、ずっと使っていたいポマンダーです。

（山形県の30代／女性あいさん）

あとがき

「オーラソーマ・ポマンダー」のことが一通りわかるようなeBookを作ろうということになって、いろいろ調べてみました。

今は便利な時代で、Google先生に教われば必ずどこかで誰かが何かを教えてくれていますね。

筆者自身は「ポマンダー」という言葉をオーラソーマ関連ではじめて知ったのですが、こうして調べてみると、中世からイギリスのエリザベス朝の時代にかけて、「ポマンダー」というのが西欧世界の upper class にどれほど一般化していた文化だったのかが納得されてきました。

どうやら「ポマンダー」というのは、西欧世界の upper class の人たちがまわりの臭気や穢れから身を護り、ある意味で自分を周囲の環境から“聖別”するための道具だったようです。

江戸末期から明治の初期にかけて日本を訪れた西欧人たちは、何よりも当時の貧しい日本

人たちの清潔さには、一様に驚きを隠しませんでした。

たしかに日本の江戸時代が、当時の世界ではダントツのエコ社会だったことが近年よく指摘されます。けれどもその時代に日本を訪れた西欧人が感じた驚きは、当時の日本の町並みや暮らしぶりの清潔さだけでなく、もともと体臭の少ない東洋人の中でも日本人の庶民のほとんどが、毎日湯浴みをする習慣を持っていたせいかもしれません。

彼らが驚いた日本の町並みの清潔さは、じつは日本の都会の空間的余裕に関係があります。

私たち日本人が比較的想像しにくいのは、西洋の大会がすべて外敵から市民を護るための城壁に囲まれた要塞都市から発達していることです。

城壁の中に住めることは、いざ戦争が起こったときに外敵の略奪に晒されるままの域外の農民と比べると大変な特権でした。

ただ、一方では域内の街の住人は過密からは絶対に免れられない運命でした。

中世の西欧世界のペストやコレラなど伝染病の流行は、その過密による必然的な結果です。あのロンドンでも花の都のパリでも、特別な貴族でもないかぎり、昔は庶民は汚物を直接街路に投棄するしかなかったのです。

中世末期から近代初頭までのヨーロッパの都市、たとえばパリの住宅の二階、三階、四階からは、ときに「お水にご注意！」という叫び声が聞こえてきたのです。室内にはトイレがないわけですから、おまるにした糞尿を道路にぶちまけるしかなく、ともに浴びないように用心してほしいという掛け声です。

産業革命以後はさらに都市集中が進みますから、道路や庭に投げ捨てられる尿尿のため、都市は極度の不衛生状態に陥り、ついに19世紀には各地でコレラが大流行します。かくて1855年からイギリスの首都ロンドンで下水道工事に着手し、それまでテムズ川に直接流していた下水を、市街地より下水道経由で流すような時代に入るわけです。たしかに産業革命以後、西欧世界と日本では大変な生産力の技術格差が起りますが、城塞都市から発達した西欧世界にはそういった固有の事情があったのですね。

「ポマンダー」とはそのような環境を背景にもつ西欧世界の文化から生まれたわけですが、エリザベス朝の裁判官たちは囚人たちの臭気から気を取り直すために、クロープ（丁子）を刺した林檎を机の上に置いたそうです。そんな歴史映画の画面などないかと探しましたが、さすがにそれは見つかりませんでした。

そんな西欧世界の伝統を背負って、オーラソーマのポマンダーは生まれました。

しかもそれは、ときあたかもチェルノブイリで未曾有の原発事故が発生した時点でした。私たちの星、惑星地球は電磁波と放射能というまったく新たな汚染環境によって取り巻かれることになりました。

その意味では、現在の私たちの日本は、けっして江戸期の日本ほど恵まれた地位にはないようです。

というより、地球上のどこにも、環境汚染から無縁でいられる場所など無いのでしょうか。地球も疲弊の極に達しているでしょうが、私たち人間も余裕を失って狂気の淵にいるのかもしれません。

ヴィッキーさんはこの地球生態系の危機の時代のために、ユダヤ教の神秘主義カバラの伝統が用意した特別な器だったのでしょね。【注*】

ヴィッキーさんがこの時代に合わせて再興した「オーラソーマ・ポマンダー」が、そんな余裕を失った波動環境から私たち人間の電磁場を護ってくれるといいですね。

スワミ・パリトーショ プロフィール

翻訳家。技術翻訳のかたわら宗教書を翻訳。
懸賞論文「得の経済学」で1991年第1回
『SAPIO 賞』受賞。

翻訳書『信心銘』『ゴールデン・チャイルド
フッド』『神秘の次元』『私が愛した本』など。
著書に『21世紀へ指導原理 OSHO』『ネ
オジパングの夜明け』がある。

オーラソーマ ポマンダー すべてがわかる —歴史から使い方まで—

発行 2018年7月7日

著者 スワミ・パリトーショ

発行者 江谷信寿

発行所 株式会社和尚アートユニティ

神奈川県鎌倉市由比ガ浜 3-6-32

TEL 0467-23-5683 FAX 0467-60-1024

E-mail info@artunity.com

©2018 Osho Art Unity Inc.

2018/04/27
スワミ・パリトーショ

「注」… ヴィッキーさんは7番目の子供の7番目の子供として誕生しました。
そのあたり詳細は『ヴィッキーさん物語（解説編）』をご覧ください。